

2022年度

入学者選抜要項

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本入学者選抜要項の記載内容に変更が生じる場合があります。
また、緊急事態宣言が発出された場合等には、学生募集を中止する場合があります。
変更がある場合には、本学ウェブサイトで公表しますので、受験予定者は随時確認してください。



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

旧首都大学東京

目 次

I. アドミッション・ポリシー	1
II. 募集人員	11
III. 2022年度 学部入試の概要	12
IV. 一般選抜について	
1. 出願資格	13
2. 出願受付期間	13
3. 選抜方法	13
前期日程	13
後期日程	14
4. 学生募集要項の公表	14
5. 2022年度 東京都立大学入学者選抜の実施教科・科目等	15
人文社会学部 人間社会学科 / 人文学科	15
法 学 部 法学科	17
経済経営学部 経済経営学科	18
理 学 部 数理科学科 / 物理学科 / 化学科 / 生命科学科	19
都市環境学部 地理環境学科 / 都市基盤環境学科 / 建築学科 / 環境応用化学科 / 観光科学科 / 都市政策科学科	23
システムデザイン学部	29
情報科学科 / 電子情報システム工学科 / 機械システム工学科 / 航空宇宙システム工学科 / インダストリアルアート学科	
健康福祉学部 看護学科 / 理学療法学科 / 作業療法学科 / 放射線学科	34
注意事項	38
V. 学校推薦型選抜について	
一般推薦入試	39
指定校推薦入試	49
高校特定型特別推薦入試	55
都立工業高校等特別推薦入試	57
VI. 総合型選抜について	
ゼミナール入試	58
科学オリンピック入試	61
グローバル人材育成入試	64
SAT/ACT・IB入試	69
研究室探検入試	71
VII. 特別選抜について	
社会人入試	72
チャレンジ入試	75
帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試	76
私費外国人留学生入試	83
◆◆その他◆◆	
インターネット出願について	92
入学後のコース及び教室決定・選択について	93
2021年度 入学試験実施状況（一般選抜）	94

※一般選抜により出願を希望する者は、令和4年度大学入学共通テストで、本学が定める教科・科目（15～38ページ）を受験すること。

I. アドミッション・ポリシー

東京都立大学は、世界有数の大都市である東京都における唯一の公立総合大学として、「大都市における人間社会の理想像の追求」を使命とし、広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究するとともに、教育研究機関や産業界等との連携を通じ、大都市に立脚した教育研究の成果をあげ、豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、人間社会の向上・発展に寄与することを基本理念としています。

このため、学士教育課程においては、人類共有の知的資産である学術研究に裏打ちされた専門分野の基本的な知識・理解及び技術並びに幅広い教養を身に付けさせるとともに、生涯にわたって有用となる能力を獲得させ、首都東京の諸課題、我が国や世界の課題の解決に貢献し、広く社会で活躍できる人材の育成を目的としています。

十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求めます。

1. 知的好奇心にあふれ、未知のものにチャレンジする人
2. 独創的な発想に富み個性豊かな人
3. 人とのかかわりを大切に、社会に貢献する人
4. 向上心が強く努力を惜しまない人

▶ 人文社会学部のアドミッション・ポリシー

人文社会学部は、人間・社会・文化の広い分野について、高い専門性をもって学ぶことのできる特色を持った学部として高い評価を得てきました。人間・社会・文化への広い関心をもとに、人文社会諸学の原理や研究方法を修得することを目標としています。また、学んだ成果を言葉で表現し、発信することのできる、社会の形成者の育成を目的としています。

● 求める学生像

人間・社会・文化に関する広い関心と強い探究心を持つと同時に、人文諸科学の原理や研究方法を学ぶ意欲を持つ人

人間社会学科

人間社会学科は、人間・社会・文化への広い関心をもとに、社会、心理、教育、言語などに関する人文社会諸学の原理や研究方法を修得することを目標としています。また、学んだ成果を言葉で表現し、発信することのできる、社会の形成者の育成を目的としています。

● 求める学生像

人間・社会・文化に関する広い関心と強い探究心を持つと同時に、とりわけ社会、心理、教育、言語などを対象とする人文諸科学の原理や研究方法を学ぶ意欲を持つ人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 高等学校の段階で幅広く修得した教科に関する基礎的な学力と知識
2. 基礎的な言語能力に基づく思考力と表現力
3. 社会、心理、教育、言語などに関する広い関心と強い探究心

人文学科

人文学科は、人間・社会・文化への広い関心をもとに、哲学、史学、文学、芸術などに関する人文社会諸学の原理や研究方法を修得することを目標としています。また、学んだ成果を言葉で表現し、発信することのできる、社会の形成者の育成を目的としています。

● 求める学生像

人間・社会・文化に関する広い関心と強い探究心を持つと同時に、とりわけ哲学、史学、文学、芸術などを対象とする人文学の原理や研究方法を学ぶ意欲を持つ人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 高等学校の段階で幅広く修得した教科に関する基礎的な学力と知識
2. 基礎的な言語能力に基づく思考力と表現力
3. 哲学、史学、文学、芸術などに関する広い関心と強い探究心

▶ 法学部のアドミッション・ポリシー

私たちの日常の諸活動は、ことごとく社会秩序の安定の上に成り立っています。その秩序の形成には、公正なルールの確立とその適切な解釈と運用、さらには社会的諸力を結集させてそのルールに実効性をもたせることが必要です。そして、これこそが法学部のなかで学ばれる「法」や「政治」の働きなのです。

現代社会のグローバル化の急速な進展のなかで、環境問題や地域紛争、失業問題や社会保障不安など、さまざまな社会問題が生じて、私たちの日々の生活を脅かしています。こうした状況に適切に対応していくためには、社会の基本原理やルールを知った上で、問題の性質を自ら見極め、必要な情報を取捨選択し、問題解決の手段や方法を論理的に構成しなければなりません。このようなことから、今日、法や政治の原理的な探求が切実に求められるようになっていきます。

法学部では、学生一人ひとりの能力を引き出す少人数教育を通じて、現代社会の複雑性を踏まえた法的思考（legal mind）を修得し、多様な人々と協働する良き社会人としての特性（civility）を備え、現代に山積する諸問題に果敢に挑む有益な人材の育成を目的としています。

● 求める学生像

- I. 現代社会の諸問題を解決するために法学・政治学を学びたいと思う人
- II. 社会的に有意義な活動に積極的に取り組もうという意欲がある人
- III. 法曹、公務員、企業等、社会の第一線で活躍したい人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 現代社会の諸問題を学ぶために必要な基礎知識及び基礎学力
2. 問題への主体的な取り組みのために必要な論理的な思考力
3. 幅広い視野から多様な人々と協働して問題を解決するために必要な外国語能力を含む表現力

▶ 経済経営学部のアドミッション・ポリシー

社会が秩序を保ちながら大きく進化・発展していくためには、様々な人々、機関、国家の諸活動を適切に調整することが重要です。その際、2つの調整メカニズムが重要な役割を果たします。ひとつは、自由な意志を持った個人の諸行動を価格の変動を通じて自動的に調整する「市場のメカニズム」、もうひとつは、政策目標を設定し、計画を立案し、それに基づいて社会の様々な利害関係や行動を調整する「組織のメカニズム」です。前者を中心に社会を考察していくのが経済学であり、後者が広い意味での経営学です。これらは、現実により良い社会や組織を構想し実現するための両輪であり、社会や組織で起こりうる様々な問題を解決するための「政策科学」なのです。

経済経営学部では、教養教育と専門性の高い先進的な教育を通じて、社会や組織のリーダーとして、市場と組織という2つのメカニズムを理解し、社会全体を望ましい姿に導く政策立案能力と問題解決能力を涵養します。

● 求める学生像

- I. 経済・経営に広く関心を抱き、その事象を探り、これらの原理の解明に取り組みたい人
- II. 大学で学んだ知識や思考法を将来の経済・経営に活かし、社会に貢献したい人
- III. セミナール・講義の場、その他大学における活動を通して他者と交わり、自己を向上させようとする人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 経済学・経営学を学ぶための基礎となる幅広い基礎学力及び論理的思考能力
2. 主体性をもって多様な人々と協働する態度
3. 事実や見解などの情報を読み解き、考えをまとめる日本語と外国語の語学力
4. 数理的な考え方を要する科目の受講に必要な数学の基礎学力と分析能力
5. 経済社会の歴史的変遷や基本的仕組みについての理解や幅広く深い洞察力

▶ 理学部のアドミッション・ポリシー

理学部では、創造性に富み、夢を持ち、自然界の仕組みを明らかにしたり、人類の将来に関わる新たな課題に果敢にチャレンジしたりする研究者や技術者の育成を目指しています。したがって、理学部では、次に挙げるような資質を備えた人を求めています。

● 求める学生像

1. 理学部各学科の教育目標に基づく学士課程教育を受けるにふさわしい基礎学力を備え、向上心が強く努力を惜しまない人
2. 知的好奇心にあふれ、未知のものにチャレンジし、独創的な発想に富み、個性豊かに学習・研究に邁進できる人
3. 倫理性に富み、自然や人類社会の現状と将来に世界的な視点から深い関心を持ち、その課題発見と解決に寄与する意欲を持っている人

数理科学科

数学は、科学の言葉です。その美しい理論を理解し、独創性を発揮するには、深く論理的に考える力と、直感的・感覚的に理解する力を養うことが大切です。以上のことをふまえ、数理科学科では、次のような人の入学を歓迎します。

● 求める学生像

- I. 数学が好きで、さらにきちんと学ぶ意欲と粘り強さのある人
- II. 数理科学のセンスを磨き、応用へとつなげるチャレンジ精神を発揮したい人
- III. 学んだ知識とともに、数学の精神や発想法を現代社会に活かしたい人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で数学及び数理科学を学ぶために必要となる数学及び理科の十分な基礎学力
2. 論理的に物事を考える思考力と、考えをまとめる日本語と外国語の能力
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

物理学科

物理学は、物質の成り立ちから宇宙の構造まで、自然界の基本的な仕組みを探る学問です。私たちを取り巻く環境や、生活を支えている技術を考える上でも、物理学の基礎は欠かせません。本学科では、好奇心に満ち、積極性のある次のような人の入学を大いに歓迎します。

● 求める学生像

- I. 物質の成り立ちから宇宙の構造まで、自然界の基礎的なしくみを理解したい人
- II. 実験や観測を通じて、物質の従う法則を探求したい人
- III. 数学や物理、化学などの理系科目が好きで、さらに深く学びたい人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で物理学を学ぶために必要となる数学及び理科の十分な基礎学力
2. 論理的に物事を考える思考力と、考えをまとめる日本語と外国語の能力
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

化学科

化学は自然科学の幅広い分野で重要な役割を担っている原子や分子、またその複合体や集合体を扱う学問です。化学科では新しい物質を作り出すこと、様々な現象を分子のレベルで理解することを目指しています。次のような意欲的な方々を歓迎します。

● 求める学生像

- I. 論理的に物事を考え、新しいことに挑戦したい人
- II. 中学や高校の化学実験を「面白かった」と感じた人
- III. 分子が関与する様々な学問領域に幅広い興味を持っている人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で化学を学ぶために必要となる数学及び理科の十分な基礎学力
2. 論理的に物事を考える思考力と、考えをまとめ伝える日本語の能力
3. 大学で化学を外国語により学修するための基礎となる語学力
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

生命科学科

生命科学は、生命の仕組みを明らかにし、生物と環境との関係や進化について考える学問です。次のような人たちと、生命科学・生物学の学習と研究を進めていきたいと考えています。

●求める学生像

- I. 生物が大好きで、実験・観察・研究をしたい人
- II. 生命科学を通じて、研究する力、企画力、実行力を身につけたい人
- III. 英語力も高めて、国際的に活躍したいと思っている人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で生命科学を学ぶために必要となる理科、数学、語学の十分な基礎学力
2. 論理的に物事を考える思考力と、考えをまとめる日本語又は外国語の能力
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

▶ 都市環境学部のアドミッション・ポリシー

都市環境学部では、都市の文化を継承しつつ、安全・安心・快適な都市環境を持続的に発展・維持させるための科学体系や施策について、専門分野ごとに、また学際的・文理融合的に掘り下げて学び、研究しています。本学部では、講義で系統的に基礎を固めるとともに、様々なフィールドワークや実験室での分析、シミュレーション、そして真摯な議論を通じて、都市環境を構成する人間、物質、エネルギー、情報、人工物、自然を解析し探究する能力を培い、都市環境の課題を発見し解決し得る先導的人材を養成する教育を行っています。

●求める学生像

1. 都市環境学部で主体的に学修して自らの夢を実現するための十分な学力と熱意を持つ人
2. 広い視野と柔軟な思考力を持ち、国際性を備えた巨大都市社会のリーダーになろうとする人
3. 工学、自然科学、人文社会科学を融合した総合的アプローチから、多様な都市環境問題を解決しようとする意欲を持つ人

地理環境学科

地理環境学科の特色は、地形や気候、土壌、植生などの自然環境、地域の文化や社会・経済などの人文社会環境、そして両者の相互関係について幅広く学び、研究できるところにあります。特にフィールドワークのスキルの修得と、GIS（地理情報システム）の活用を重視しており、最先端の地理学を基礎から学べる日本で数少ない理系の地理学教室です。本学科では、地理学を中心とした環境科学の知識に基づく地域・地球の理解を通して、自然環境と調和した人間社会の実現に貢献できる技術者、教育者、研究者などの人材を育成する教育を行っています。

●求める学生像

- I. 自然の成り立ち、人間と自然の関わり、地域の違いに興味のある人
- II. 野外で調査したり、自然を観察したり、地図を使うことが好きな人
- III. 身近な地域から地球規模に至るさまざまな環境問題・自然災害・社会問題に幅広く関心を持っている人
- IV. 自ら課題を発見し、それを解決するための努力ができる人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 広範な視野と柔軟な思考力を獲得するための、幅広い勉学に基づく十分な基礎学力
2. 地理学、環境科学、地球科学を学ぶために必要な、理数系科目と外国語の高い基礎学力
3. 物事を筋道立てて思考できる論理構成力と、それを適切に表現できる言語運用能力の素養
4. 主体的・意欲的に物事に取り組み、自ら工夫して成し遂げようとする姿勢

都市基盤環境学科

本学科では、都市が直面する様々な問題（特に人口減少・超高齢化社会を見据えた活力ある国土・都市基盤の再構築と都市インフラの老朽化に備えた効率的な維持管理、都市環境の維持・保全・創造、自然災害に対する防災）に主眼を置き、既成の概念にとらわれず総合的な視野を有する土木技術者として、主体的な判断、行動能力を有し、創造的な力を発揮出来る人材を教育・育成します。

●求める学生像

- I. 都市基盤環境学科で学修するための十分な基礎学力を持つ人
- II. 広い視野と柔軟な思考力を持ち、社会や自然とのつながりを論理的に考えられる人
- III. 豊かな教養を備え、地域社会や国際社会で活躍する意欲のある人
- IV. バイタリティにあふれ、困難な問題にチャレンジしていける人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 都市基盤環境学科で学修するための十分な数学、理科の基礎学力
2. 論理的な文章を書くための国語力、及び情報を読み解き簡単な文章にまとめることのできる外国語力
3. 自然・社会的な多様な視点を基礎とする柔軟な観察力
4. 他人と協働し一つのものを作り上げるために必要なコミュニケーション能力

建築学科

建築学科では、建築全般の幅広い知識と技術を有するとともに、東京をはじめとする大都市における建築的諸問題及びそこから発生する都市的諸問題に積極的に取り組む建築家、都市計画家、設計者、技術者などの職業専門家と教育・研究者を育成します。持続可能な都市環境を実現するために、建築及びその集合である都市空間を、安全かつ快適で美しく構築する理論及び技術と仕組みを修得するため、建築と都市に関する総合的な教育を行います。また、建築及び都市空間で構築される都市環境とその活用主体である人間及び社会との関わりを、総合的に理解し評価できる知識と思考能力を養成します。

●求める学生像

- I. 数理、人文、社会、語学などの総合的な基礎学力を持っている人
- II. 建築及びその集合である都市に大いに興味があり、学習意欲及び行動力がある人
- III. 的確な論理を構築し、それを適切に表現できる能力がある人
- IV. 造形や空間デザインに興味があり、それを美しく表現する意欲のある人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 数学、国語、理科、社会、外国語などの総合的な基礎学力
2. 的確な論理を構築し、それを適切に表現できる能力
3. 建築、都市、造形、空間デザインに関する学習意欲及び行動力
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ能力

環境応用化学科

都市が抱える環境や資源・エネルギーに関する様々な問題を「化学の力」を利用して解決するには、環境と共生しながら持続的な発展を可能とする新材料や新デバイスを開発していかなければなりません。そのためには「物質の持つ本質を原子・分子レベルで理解できる基礎学力」と、「より複雑な理論や現象を解明できる応用力」が必要とされます。

環境応用化学科では、工学としての化学である応用化学・材料化学に関する教育と研究を行っています。特に、有限な資源やエネルギーのもとで人類や都市社会が、環境と共生しながら持続的に発展して行くために必要な応用化学・材料化学の実現に貢献できる研究者・技術者を育成します。本学科では、確かな基礎学力と高い専門性だけでなく、主体的に課題を発見し解決できる能力と自分の意見を論理的に述べる力を育て、グローバルに活躍できる人材を輩出する教育を行っています。

●求める学生像

- I. 都市の環境問題やエネルギー問題に関心があり、「化学の力でそれらの課題解決に貢献したい」と考えている人
- II. 都市社会・生活の持続的な発展に役立つ新材料や新デバイスの開発に意欲がある人
- III. 応用化学・材料化学に関する専門知識を活用して、将来「国際社会で活躍したい」という意欲がある人
- IV. 入学後も「旺盛な好奇心」、「自主的に考え行動する力」、「未来を切り開く強い意欲と意識」などを発揮できる素質を兼ね備えた人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 物質の持つ本質を原子・分子の立場から理解するために必要となる数学、理科において十分な基礎学力を持つ人
2. 高等学校等において基本とされる教科・科目について幅広く勉強して偏りのない素養と語学力がある人
3. 知識・技能を活用して課題を発見し、それを解決するために必要な思考力・判断力・表現力を有している人
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けている人

観光科学科

観光科学科では、「観光」の資源やフィールドとなる都市・集落や自然地域の諸環境の保全や改善、適正な利用を担える人材や、観光を活用して地域の魅力や価値の向上、地域経済の向上といったまちづくりを担える人材を育成し、人間社会の向上・発展に寄与することを基本理念としています。特に、理学的・工学的な知識と技術を用いて、現象解明から計画立案、観光振興の実践活動を担える技術者、コンサルタント、レンジャー等の専門家、観光の総合的なマネジメントを行うことができる複数の専門性と豊かな発想力を身につけた実務的ジェネラリストなどを育成します。また、国際的な場での研究・学修を通して、国内外の企業や行政、NGO/NPOで活躍できる人材を育成します。

●求める学生像

- I. 自然環境や歴史・文化、芸術、産業などの地域資源の保全・活用や、観光地経営に関わる、理系や人文社会系の講座や演習に興味のある人
- II. もの・人との共生や交流を通して、人に夢や活力を与える観光を学ぶ意欲を有する人
- III. 観光の調査から計画、実践までの技術を身につけ、社会に貢献する意欲を有する人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 学際的な分野である観光に科学的に取り組むための、理系・文系にわたる総合的な学力を有する人
2. 人・空間・情報を分析する論理的思考の素養や基礎的な学力を有する人
3. 多様な人と観光に取り組むための、外国語を含む基礎的なコミュニケーション能力や構想力、調整力を有する人
4. 多様な資源の価値をみとめ、課題に対してステークホルダーらと積極的に協働し、その解決に向けて主体的に取り組める人

都市政策科学科

東京を含めた日本の都市は、環境の維持・向上、高齢化・健康・福祉、産業の発展、防災復興、多様な人々の共生など複雑な都市課題を創造的に解決していかなければなりません。そのためには、グローバルな視点を持ち、あるべき都市社会の姿、都市空間の姿を的確に描き、それを制度として立案し、人々とともに実現していくという、都市づくりの政策立案能力が必要となります。

この都市づくりの政策立案能力は、社会学、法学、政治学、行政学、経済学、都市工学、建築学などの諸分野の幅広い知識・方法論・技術が必要となります。また、実際に制度を動かしていくためには、教室や教科書から得られる知識だけではなく、現場を知ることや体験から得られる知識も必要となります。

本学科は、このような幅広い学問分野における教育・研究を“都市に関する政策科学”としてさまざまな授業、現場体験型授業、少人数のワークショップ、卒業研究などを通じて提供・実践していきます。

●求める学生像

- I. 都市の抱える複雑な問題に対して、学究的かつ人に対して優しい心で（Cool Head, but Warm Heart）チャレンジしていくことができる人
- II. 大学で学んだ都市づくりの政策立案能力を活かし、社会に貢献したいという気持ちのある人
- III. 講義、現場体験型授業、少人数のワークショップ、その他大学における他者と交わる活動等を通して自己を研鑽していくという意欲のある人
- IV. 自主的に考え行動する力を持つ人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 人文、社会、数理、語学などにおける幅広い基礎的学力
2. 大学入学以降、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶために必要な、コミュニケーション力、情報活用能力、問題解決能力・創造的思考力
3. 的確な論理を構築し、それを適切に表現できる能力

▶ システムデザイン学部のアドミッション・ポリシー

システムデザイン学部は、工学の普遍的基礎をなす機械工学、電気・電子工学、更に昨今の先端技術を支える情報科学／工学、ロボット工学、生命生体工学、そして総合工学の代表である航空宇宙工学をはじめとする各種応用分野の教育研究を行います。加えて、それら学問分野を総合して構成されるシステムを、機能と感性／アートの両面からデザインするシステムデザイン技術の創成を推進します。本学部は、複雑化した社会において人とのかかわりを大切に、未来に夢を持ち、幅広いものの方で新しい価値の創造に取り組む意欲がある人材の育成を目指しています。

● 求める学生像

1. 先進的なシステムデザイン工学を修得するに十分な高校段階での基礎学力を持つ人
2. 先進的な開発や人や環境に配慮した新しいシステムの創造に関心を持ち、機械、電気・電子、情報、航空宇宙、デザインなどの専門分野を複合・横断的に学びたい人
3. 知的好奇心を持って、新しい価値の創造に積極的に取り組む意欲がある人
4. 国内外の研究機関との研究交流・共同研究に興味を持ち、国際的に挑戦したい人

情報科学科

現代社会において情報技術は世界中いたるところで用いられ、歴史上4回目の「産業革命」と呼ばれるほどの変化を引き起こしています。19世紀半ばまでは土木工学中心の時代でしたが、20世紀に入るまでには機械工学が発展し、第一次世界大戦で電気工学や化学工学、そして第二次世界大戦で原子力工学が役割を拡大させていきました。21世紀を迎え、インターネットの拡大や計算機の高度化、人工知能やマルチメディア処理技術の発展、そしてビッグデータ時代の到来とともに、情報技術が世界を動かす基盤となりました。世界各地から新しい技術が日進月歩で登場するため、未知の状況でもリスクを的確に判断し、過去を把握して将来を見据えた決断を行い、グローバルに活躍する人材の養成が急務となっています。

そこで、情報科学科では、このような時代に対応し、国際的に通用するソフトウェアエンジニアを育成することを目指しています。

● 求める学生像

- I. 高度情報化社会を支える技術・専門知識に幅広く興味を持っている人
- II. 世界にインパクトを与える仕事に挑戦したい人
- III. 全員がリーダーシップを発揮して問題解決に当たるプロジェクトに貢献したい人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 数学・英語・理科において専門科目を理解するために必要な基礎学力
2. 自ら学び、考えるために必要となる論理的な思考力
3. 主体性を持って多様な人々と協働する力
4. チームの一員として問題意識を共有できる能力

電子情報システム工学科

ソフトウェアとハードウェアとの総合技術の粋を集めたスマートフォンやEV（電気自動車）が、これからの社会生活に大きな変化をもたらすと言われていています。電子情報システム工学科では、現在及び未来の社会・産業の要請に応え得る情報システム技術と電気電子通信システム技術の素養と確かな実践力をソフトからハードまで幅広く身に付け、それらの技術を融合した新たな技術を創成し得る「底力」のある人材を育成します。本学科では現代社会の基盤技術である「情報」と「電気電子通信」を融合した技術分野を集中的に学び、研究することができます。進歩が著しいこの分野において、常に新しい技術を生み出すことのできる技術者となるために、基礎科目を徹底重視の上で、幅広い学問領域をバランスよく学修できる教育を行っています。

● 求める学生像

- I. 情報システム技術、電気電子通信システム技術、またそれらを融合した新しい技術を社会や産業に展開することに興味を持っている人
- II. 新しいことへチャレンジする精神が旺盛で、技術者に必要な課題発見能力、計画立案・遂行能力、チームワークなどの素養を身につけたい人
- III. ソフトウェアとハードウェアを総合的に学びたい人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 数学、理科、英語において専門科目を理解するために必要な基礎学力
2. 専門分野のみならず、社会の情勢や倫理観を踏まえて行動できる幅広い学力
3. 状況に応じた的確な判断を下せる論理的な思考力
4. 主体性を持って多様な人々と協働する力

機械システム工学科

機械システム工学は、知能や生体などのキーワードとも融合しつつ、現代社会をあらゆる側面から支える重要技術分野であり、我が国の産業基盤を構成するとともに、さらに発展し続ける実学分野です。機械システム工学科では、卓越した創造性をもって高度な機能と環境調和性を具現化することで、より豊かで高い持続性を有する社会を実現するための新しい機械システムを創成し、次世代の科学技術の発展を担う、広範な視野と高い論理的思考能力を有する技術者・研究者を育成することを目的としています。

●求める学生像

- I. 今後の社会を支える多様で新しい機械システムの創成に関わりたいと考える人
- II. 新しい方法論の展開、技術の研究・開発に取り組む上で、主体的に計画を立案し、自ら課題を設定する積極性を有する人
- III. 国内外の開発・研究機関との技術交流・共同研究・共同開発に高い興味を持ち、積極的に参加する人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 数学・理科・英語において先進的な機械システム工学を修得するため必要な基礎学力
2. 自然科学に関する論理的な思考力と表現力
3. 多様な考えを持ち、多様な立場にある人たちと協働し共創する力

航空宇宙システム工学科

最先端の総合工学の結晶である航空機、ロケット及び人工衛星などの航空宇宙システムは、今日では移動手段・情報通信・気象予報等、現代社会を支える基盤技術となっています。航空宇宙システム工学科では、航空宇宙分野はもとより次世代科学技術の発展を担うことができるような応用能力に富み、広い視野を持った技術者・研究者を育成することを目的としています。

●求める学生像

- I. 宇宙の開発利用、航空機やロケットなどの航空宇宙輸送システムに興味を持っている人
- II. 航空宇宙工学において、新技術の研究・開発に取り組む積極性を有する人
- III. 国内外の研究機関との研究交流・共同研究に興味を持っている人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 数学・理科・英語において先進的な航空宇宙工学を修得するために十分な基礎学力
2. 自然科学に関する論理的な思考力と表現力
3. 多様な考えを持つ人たちと主体的に協働する力

インダストリアルアート学科

現代の社会が抱える様々な問題や文化産業活動にデザインの側面から解決策を提案し実践する能力を養成します。産業活動を工学的かつ表現的な視点から再編集し、新しい価値やグローバルなネットワークを生み出していくことができる総合的能力を備えた研究者、エンジニア、デザイナー、クリエイター、プロデューサー等の人材の育成を目指しています。特に「プロダクトデザイン分野」と「メディアアート分野」の両分野が相互に関連をとることで、エンジニアリングをベースにした新しい視点からのデザイン提案能力の育成に力を入れています。

●求める学生像

- I. 人とのコミュニケーションを大切にするダイナミックな行動力のある人
- II. デザイン、システム、社会に対して、豊かな感性をもって幅広い視野で捉えることに興味を持っている人
- III. 先進のデザイン学を学ぶために十分な数学や英語などの基礎学力を持っている人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 先進的なデザイン学の専門技術の修得に必要な数学、理科、語学の基礎学力
2. 国際情勢を把握した上で自身の考えを世界に発信するための論理的な思考力
3. 自身の考えを形で表現するための基礎的な造形表現力
4. 主体性を持って多様な人々と協働する力

▶ 健康福祉学部のアドミッション・ポリシー

生命の誕生から終焉に至るまでの多種・多様な健康・医療課題を有する方々と時間を共有し、その方々を敬愛し寄り添うことができ、かつ、自己の成長とともに豊かな人間性を得るために自己研鑽できる人材を求めます。

大都市の健康未来を創ることのできる実践的医療職・専門職を養成します。そのためには、幅広い教養を身につけ専門的知識・技術とともに医療的倫理観を基盤にして、患者の皆様や障がいをもつ方々の病状や症状並びにその方々を取り巻く環境を把握し、様々な状況にも対応できる人材を育成します。

● 求める学生像

1. 人の健康に関心を持ち、グローバル化した大都市東京の多種・多様な健康・医療課題に挑戦できる人
2. 健康に問題を抱える人々を敬愛し、寄り添うことのできる豊かな人間性を有する人
3. 豊かな教養と専門的学問知識（知の継承）を基盤にし、自ら考え、実践（知の応用・展開）できる人
4. 現在の臨床医療の遂行にはチーム医療が不可欠であり、他の専門職を理解し協働して学ぶ姿勢を有する人
5. 国際的視点を有し、異文化に対して寛容かつ柔軟に対応できる人

看護学科

専門的な知識や技術、判断力及び倫理的な感受性を身につけ、地域包括ケアの時代に、病院のみならず保健・医療・福祉のそれぞれの分野で、社会からの期待に応えられるサービスを提供する専門職として活躍できる看護職を育成します。

国際社会における看護の役割と機能に関心を持ち、国際的視野を有する看護職を育成します。

● 求める学生像

- I. 人の健康と生命に関心を持ち、看護に関する学問・実践に意欲がある人
- II. 幅広い関心と豊かな感受性を持ち、相手の立場や気持ちを理解してコミュニケーションを取れる人
- III. 確かな知識と柔軟な発想を持ち、新しいアイデアや課題を見出し取り組むことのできる人
- IV. 主体性をもって多様な人々と連携・協働し、リーダーシップがとれる人
- V. 国際社会や異文化に対して広い関心を持った人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で看護学を学ぶために必要となる諸科学に対する十分な基礎学力
2. 目的に向かって自ら考え、自分の意見を言葉にする力
3. 主体性をもって多様な人々と協働する力
4. 国際社会においても活動できる基礎的コミュニケーション力

理学療法学科

超高齢化社会の世界のトップランナーとなった日本において、理学療法には、理学療法の知識・技術に立脚し、各職種間の連携を通して医療分野をはじめ、地域、予防・健康増進、スポーツなど幅広い分野での活躍が求められています。本学科では柔軟な思考力と広い視野と豊かな人間性といった資質を備え、医療専門職や研究者として国際・地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

● 求める学生像

- I. 豊かな人間性を持ち、理学療法を学ぶことで、保健・医療・福祉の分野に貢献できる人
- II. 幅広い基礎学力と応用能力を持ち、初心を忘れずに入学後も継続的自己学修ができる人
- III. 国際的視野を持ち、関係職種と協調し活躍できる人

● 高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で理学療法を学ぶために必要となる高等学校主要科目の十分な基礎学力
2. 自然科学に関する論理的な思考力と表現力
3. 状況に応じて的確な判断を下せる論理的思考能力
4. 主体性をもって多様な人々と協働する力

作業療法学科

作業療法学科では、人種や言語等を問わず人間を思いやる心と問題解決のための思考力・創造性を自ら育むことができる人を求めています。健康と生活の専門職である作業療法に興味と具体的なイメージを持ち、人と社会に貢献するための強い探究心と向上心を持ち続けられる人材を期待しています。

●求める学生像

- I. コミュニケーションの幅を広げ、障がいのある人や他の職種の人と交流する意欲を持つ人
- II. 作業療法を理解し、人々の健康的な生活に役立てる意欲と能力を持つ人
- III. 柔軟な思考力と創造性を身につけて、様々な問題解決のために行動できる人
- IV. 科学的視点を基盤として、社会で活躍できる学際性とリーダーシップ能力を自ら育む意思を持つ人
- V. 諸外国の人々と交流し、グローバルな視点で事象をとらえることができる人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 高等学校までに修得すべき科目の十分な学力
2. 相手を思いやりながら判断を下せる柔軟な思考力と予見力
3. 基礎科学を基盤とした観察力と表現力
4. 諸外国を問わず多様な人々と交わり協働する力

放射線学科

放射線学科は、放射線技術学の分野で確立された医療技術を理解し、それを安全かつ正確に遂行できる能力を持った診療放射線技師の育成を図っています。そのため、十分な基礎学力を有し、医療の知識・技術への学習意欲を持ち、責任感と協調性に優れた能力を有する人材を求めます。

●求める学生像

- I. 人体の構造など医学分野や、放射線、診療機器、コンピュータなどの理工学分野について学習意欲のある人
- II. 主体性、協調性に富み、かつ責任を持って行動できる人
- III. 人を思いやる優しい心を持ち、かかわりを大切にする人

●高等学校段階までに修得すべき学力・能力

1. 大学で放射線科学を学ぶために必要となる数学及び理科の十分な基礎学力
2. 自然科学に関する論理的な思考力、表現力及び研究能力
3. 状況に応じた的確な判断を下せる応用力
4. 主体性及び協調性を持って多様な人々と協働する力

II. 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員																		
		一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜					特別選抜					
		前期日程	後期日程	一般推薦	指定校推薦	特別推薦(高校特定制)	特別推薦(都立工業高校等)	ゼミナール	科学オリンピック	グローバル人材育成	SAT/ACT・IB	研究室探検	社会人	帰国子女(中国引揚者等子女を含む)	私費外国人留学生	私費外国人留学生(大学入学資格試験・統一試験(日本以外)利用)				
人文社会学部	人間社会学科	110	75	70	5	28	10	18			2			2			5	1	若干名	4
	人文学科	90	53	48	5	29	5	24			2			2			6	1	若干名	5
	小計	200	128	118	10	57	15	42			4			4			11	2	若干名	9
法学部	法学科	200	165	150	15	28		28									7	チャレンジ 若干名	4	3
経済経営学部	経済経営学科	200	140	一般100 数理20	20	50		30	20		5			5			5			5
理学部	数理科学科	45	35	25	10	10	6	4									若干名		若干名	若干名
	物理学科	47	36	24	12	11	5	6			若干名		若干名				若干名		若干名	若干名
	化学科	48	38	28	10	10	5	5			若干名		若干名				若干名		若干名	若干名
	生命科学科	60	30	20	10	9	6	3			19	15	若干名		SAT/ACT 2 IB 2		2	若干名	若干名	若干名
小計	200	139	97	42	40	22	18			19	15	若干名		4		2	若干名	若干名	若干名	2
都市環境学部	地理環境学科	30	22	17	5	3	3			5	3~4	若干名	1~2				若干名		若干名	若干名
	都市基盤環境学科	50	34	26	8	13	5	8			2		2				1		若干名	1
	建築学科	50	35	27	8	11	5	6			2		2				2		若干名	2
	環境応用化学科	60	34	25	9	17	8	9			7		2	1		4	2		若干名	2
	観光科学科	30	25	18	7	3	3			2			2				若干名		若干名	若干名
	都市政策科学科	35	35	文系20 理系10	5						若干名		若干名				若干名			若干名
小計	255	185	143	42	47	24	23			18	4	2	8		4	5		若干名	5	
システムデザイン学部	情報科学科	50	32	22	10	15	8	6			1	若干名		若干名	若干名		3		若干名	3
	電子情報システム工学科	85	66	49	17	17	7	8			2						2		若干名	2
	機械システム工学科	90	59	40	19	27	15	11			1						4		若干名	4
	航空宇宙システム工学科	45	34	26	8	9	5	4									2		若干名	2
	インダストリアルアート学科	50	38	30	8	11	11										1		若干名	1
小計	320	229	167	62	79	46	29			4	若干名		若干名	若干名		12		若干名	12	
健康福祉学部	看護学科	80	39	35	4	40	31	7	2		1	1					若干名	若干名		
	理学療法学科	35	24	20	4	10	10				1	1								
	作業療法学科	40	18	15	3	20	15	5			2	2					若干名	若干名		
	放射線学科	40	27	22	5	13	7	6												
小計	195	108	92	16	83	63	18	2		4	4					若干名	若干名			
合計	1,570	1,094	887	207	384	170	188	22	4	50	23	2	17	4	4	42	2	4	34	2

(注1) 学校推薦型選抜、総合型選抜及び特別選抜の募集人員については、それぞれの区分内の選抜又は他の区分の選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

(注2) 一般選抜の前期日程の募集人員については、学校推薦型選抜、総合型選抜及び特別選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

Ⅲ. 2022年度 学部入試の概要

本学で実施している各選抜の概要を記載しています。

- ※ 「ゼミナール入試（理学部生命科学科）」、「社会人入試（理学部生命科学科）」、「チャレンジ入試」、「学士入学試験」、「編入学試験」を除き、インターネットによる出願です。
- ※ 学士入学試験において、人文社会学部で募集を行う教室は、教育学、日本語教育学、哲学、ドイツ語圏文化論の各教室です。（学士入学試験の合格者は3年次に入学となるため、上記の分野名を選択して受験となります。）

入試種別 (詳細ページ)		概 要	「学生募集要項」の 公表時期(予定)	出願受付期間
一般選抜	前期日程・後期日程 (13ページ～)	大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第2次学力試験）の成績等の結果により判断し、最終合格者を決定します。	2021年 10月下旬	2022年1月24日(月)～2月4日(金)
学校推薦型選抜	一般推薦入試 (39ページ～)	各学科が指定する日本国内の地域に所在する高等学校等に在籍する者で、かつ、当該学校長が推薦する生徒を対象に、面接等により選考を行います。	2021年 8月上旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
	指定校推薦入試 (49ページ～)	各学科が指定する高等学校等に在籍し、かつ、当該学校長が推薦する生徒を対象に、面接等により選考を行います。		
	高校特定型特別推薦入試 (55ページ～)	各学科が指定する高等学校等に在籍し、かつ、当該学校長が推薦する生徒を対象に、面接等により選考を行います。		
	都立工業高校等特別推薦入試 (57ページ～)	東京都立の工業高校又は高等学校の工業に関する学科に在籍し、明確な志望動機と旺盛な向学心を持ち、当該学校長が推薦する生徒を対象に、面接等により選考を行います。		
総合型選抜	ゼミナール入試 (58ページ～)	理学部 生命科学科	2021年 9月下旬	2021年10月5日(火)～10月8日(金)
		都市環境学部 地理環境学科	2021年 7月中旬	2021年9月1日(水)～9月3日(金)
		健康福祉学部 看護学科 理学療法学科 作業療法学科		
	科学オリンピック入試 (61ページ～)	高校生を対象とした科学技術に関する各種大会に参加し、一定の成績を取った生徒を対象に、面接等による選考を行います。	2021年 8月上旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
	グローバル人材育成入試 (64ページ～)	国際社会で活躍する意欲のある者で、英語の能力に優れ、高等学校等に在籍する生徒を対象に、小論文、面接等による選考を行います。	2021年 6月中旬	2021年9月1日(水)～9月3日(金)
	SAT/ACT・IB入試 (69ページ～)	SAT Reasoning Test又はACT (+Optional Writing Test) の受験者 (SAT/ACT方式)、国際バカロレア資格取得者又は取得見込み者 (IB方式) を対象に、面接等による選考を行います。	2021年 8月上旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
	研究室探検入試 (71ページ～)	高等学校等に在籍する生徒で、実行力と化学に対する強い興味を持ち、知的好奇心・探求心が旺盛な者を対象に、研究室探検、それを受けてのグループ討論、小論文等により選考を行います。	2021年 8月中旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
特別選抜	社会人入試 (72ページ～)	人文社会学部	2021年 8月中旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
		理学部 生命科学科	2021年 8月中旬～下旬	2021年9月1日(水)～9月2日(木)
		健康福祉学部 看護学科・作業療法学科	2021年 8月中旬	2021年11月1日(月)～11月4日(木)
	チャレンジ入試 (75ページ～)	大学入学資格を有しない満19歳以上の者を対象に、本学における科目等履修生制度を活用して本学が指定する授業を受講してもらい、個別の入学資格審査により大学入学資格を認定した上で、履修成績等による選考を行います。	2021年 8月中旬～下旬	2021年9月1日(水)～9月2日(木)
	帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試 (76ページ～)	帰国子女及び中国引揚者等子女を対象とした入試です。	2021年 8月下旬	2021年11月29日(月)～12月1日(水)
私費外国人留学生入試 (83ページ～)	経済経営学部	2021年 7月中旬	2021年9月29日(水)～10月1日(金)	
	理学部生命科学科 (大学入学資格試験・統一試験(日本以外)利用)	2021年 6月中旬	2021年8月20日(金)～8月27日(金)	
	上記以外	2021年 8月下旬	2021年12月7日(火)～12月9日(木)	
学士入学試験	日本の学士の学位を有する者（見込みを含む。）を対象とした入試です。合格者の入学年次は3年次になります。	2021年 9月上旬	2021年11月8日(月)～11月11日(木)	
編入学試験	理学部 都市環境学部	2021年 5月中旬	2021年6月3日(木)～6月9日(水)	
	システムデザイン学部	2021年 4月下旬	2021年5月31日(月)～6月4日(金)	

(参考)

大学入学共通テスト	2021年 9月1日(水)	2021年9月27日(月)～10月7日(木)
-----------	------------------	------------------------

【注意事項】 詳細については各種学生募集要項をご覧ください。学生募集要項は本学ウェブサイトでご覧いただけます。
 東京都立大学ウェブサイト >> トップページ >> 入試案内 >> 学部入試 >> 学生募集要項・選抜要項
https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/application_guideline.html

IV. 一般選抜について

1 出願資格

次のいずれかに該当する者で、令和4年度大学入学共通テストのうち、本学が定める教科・科目（15～38ページ）を受験したもの（※大学入学共通テストの出願資格は、令和4年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内を参照すること。）

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当するもの及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、2022年3月31日までに18歳に達するもの
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの*

※ 上記出願資格の(3)カにより出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行うので、2021年8月31日（火）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に申し出て、指示を受けること。ただし、上記(1)、(2)及び(3)ア～オに該当しない者のみ申出を認める。本学の入学資格を有すると認めた場合は認定書を発行する。なお、大学入学共通テスト出願の際には、当該認定書（写し）の提出が必要となる。

障がい等により受験上及び修学上配慮を希望する者は、2021年12月15日（水）17時までに、東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず相談すること。詳細については、「2022年度 一般選抜学生募集要項」（10月下旬公表予定）を参照すること。

2 出願受付期間

2022年1月24日（月）から2月4日（金）まで

本学の前期日程及び後期日程に併願することができる。また、前期日程と後期日程で志望する学部等が異なっても差し支えない。

3 選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式により前期日程と後期日程に分けて行い、日程ごとに合格者を決定する。

前期日程

全学部で2段階選抜を行う。実施教科・科目等は、15～38ページのとおりとする。

- (1) 第1次選抜

大学入学共通テストの成績により行う。

 - ・人文社会学部、法学部、理学部、都市環境学部（都市政策科学科を除く。）及びシステムデザイン学部は、学科別に選抜を行い、その募集人員の約6倍を合格者数とする。
 - ・経済経営学部及び都市環境学部 都市政策科学科は、入試区分別に選抜を行い、その募集人員の約6倍を合格者数とする。
 - ・健康福祉学部は、学科別に選抜を行い、その募集人員の約5倍を合格者数とする。
- (2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、個別学力検査（第2次学力試験）を行う。

〈実施期日〉

 - ・2022年2月25日（金） 人文社会学部、法学部、経済経営学部【一般区分】、都市環境学部 都市政策科学科【文系区分】
 - ・2022年2月26日（土） 経済経営学部【数理区分】、理学部、都市環境学部（都市政策科学科【文系区分】を除く。）、システムデザイン学部、健康福祉学部

〈実施会場〉

南大沢キャンパス

〈最終合格者の決定〉

大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第2次学力試験）の成績、面接の結果及び調査書等により判断し、最終合格者を決定する。ただし、大学入学共通テストのうち1教科又は個別学力検査（第2次学力試験）のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがある。

(3) 合格者の発表

- ・第1次選抜結果の発表日 2022年2月11日（金）
- ・最終合格者の発表日 2022年3月8日（火）

後期日程

全学部で2段階選抜を行う。実施教科・科目等は、15～38ページのとおりとする。

(1) 第1次選抜

大学入学共通テストの成績により行う。

- ・人文社会学部、法学部、経済経営学部、理学部、都市環境学部及びシステムデザイン学部は、学科別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とする。
- ・健康福祉学部は、学科別に選抜を行い、その募集人員の約30倍を合格者数とする。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、個別学力検査（第2次学力試験）を行う。

〈実施期日〉

2022年3月12日（土） 人文社会学部人間社会学科、法学部、経済経営学部、理学部、都市環境学部、システムデザイン学部、健康福祉学部

〈実施会場〉

南大沢キャンパス

〈最終合格者の決定〉

大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第2次学力試験）の成績、面接の結果及び調査書等により判断し、最終合格者を決定する。ただし、大学入学共通テストのうち1教科又は個別学力検査（第2次学力試験）のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがある。

(3) 合格者の発表

- ・第1次選抜結果の発表日 2022年2月11日（金）
- ・最終合格者の発表日 2022年3月21日（月）

4 学生募集要項の公表

「2022年度一般選抜学生募集要項」は、10月下旬から本学ウェブサイトにて公表予定である。

東京都立大学ウェブサイト > トップページ > 入試案内 > 学部入試 > 学生募集要項・選抜要項

https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/application_guideline.html

5 2022年度 東京都立大学入学選抜の実施教科・科目等

人文社会学部 人間社会学科 (前期日程試験)		配点計1,260点
大学入学共通テスト		配点800点
国語	『国語』	100
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	} から1科目選択 又は2科目選択*1
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	} から1科目選択 又は2科目選択*1
数学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	
理科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	①から2科目選択 又は②から1科目選択*3
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	300 『英語』配点内訳 リーディング 240 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点450点
国語	『国語』	150
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	} から1科目選択
数学	「数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B」	
その他	〔小論文〕 ※日本語の文章や資料などを読み、論述を行う。	100
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民と数学から計3科目選択。

地理歴史・公民の第1解答科目を採用し、地理歴史・公民の第2解答科目と数学から得点の高い順に2科目を採用する。
ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から2科目選択しても1科目しか採用しない。

※2 配点に★印を付してある教科は3科目選択を表す。

※3 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

人文社会学部 人間社会学科 (後期日程試験)		配点計1,210点
大学入学共通テスト		配点1,000点
国語	『国語』	200
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	} から2科目選択*1
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択	100
理科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	①から2科目選択 又は②から1科目選択*2
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	300 『英語』配点内訳 リーディング 240 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点200点
その他	〔小論文〕 ※英語の短い説明文などを読み、内容を要約し、内容に関する自分の意見を述べる。 ※要約と意見は日本語で記す。	200
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民から計2科目選択。

ただし、「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1科目以上を選択すること。

※2 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

人文社会学部 人文学科 (前期日程試験)

配点計1,260点

大学入学共通テスト		配点800点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	} から1科目選択 又は2科目選択 ^{※1}
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	} から1科目選択 又は2科目選択 ^{※1}
数学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	
理 科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	①から2科目選択 又は②から1科目選択 ^{※3}
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	300 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 240 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点450点
国 語	[国語]	150
地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	} から1科目選択
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B]	
そ の 他	[小論文] ※日本語の文章や資料などを読み、論述を行う。	100
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民と数学から計3科目選択。

地理歴史・公民の第1解答科目を採用し、地理歴史・公民の第2解答科目と数学から得点の高い順に2科目を採用する。

ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から2科目選択しても1科目しか採用しない。

※2 配点に★印を付してある教科は3科目選択を表す。

※3 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

人文社会学部 人文学科 (後期日程試験)

配点計1,010点

大学入学共通テスト		配点1,000点
国 語	『国語』	200
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	} から2科目選択 ^{※1}
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択	100
理 科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	①から2科目選択 又は②から1科目選択 ^{※2}
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	300 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 240 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		—
※個別学力検査は実施しない。		—
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民から計2科目選択。

ただし、「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1科目以上を選択すること。

※2 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

法学部 法学科（前期日程試験）		配点計1,060点
大学入学共通テスト		配点750点
国 語	『国語』	200
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	200
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	
から1科目選択*		
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	350 〔『英語』配点内訳 リーディング 280 リスニング 70〕
個別学力検査（第2次学力試験）		配点300点
国 語	[国語]	150
地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	150
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B]	
から1科目選択		
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民の第1解答科目と数学から得点の高い科目を採用する。

法学部 法学科（後期日程試験）		配点計710点
大学入学共通テスト		配点500点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	50
公 民	『倫理、政治・経済』	
から2科目選択		
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択	50
理 科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」	①25、25 又は②50
	②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
①から2科目選択 又は②から1科目選択*		
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	150 〔『英語』配点内訳 リーディング 120 リスニング 30〕
個別学力検査（第2次学力試験）		配点200点
そ の 他	[小論文]	200
調査書等		配点10点

※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

経済経営学部 経済経営学科【一般区分】(前期日程試験)

配点計1,110点

大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史B』、『日本史B』、『地理B』	} から2科目選択
公 民	『倫理, 政治・経済』	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	50
理 科	①『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』 ②『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	①から2科目選択 又は②から1科目選択*
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	250 〔英語〕配点内訳 リーディング 200 リスニング 50
個別学力検査(第2次学力試験)		配点500点
国 語	[国語]	250
地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	} から1科目選択
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B]	
調査書等		配点10点

※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

経済経営学部 経済経営学科【数理区分】(前期日程試験)

配点計1,110点

大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史B』、『日本史B』、『地理B』	} から1科目選択*1
公 民	『倫理, 政治・経済』	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	50
理 科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1科目選択*2	75
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	250 〔英語〕配点内訳 リーディング 200 リスニング 50
個別学力検査(第2次学力試験)		配点500点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	500
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 理科は第1解答科目を採用する。

経済経営学部 経済経営学科(後期日程試験)

配点計1,260点

大学入学共通テスト		配点1,100点
国 語	『国語』	200
地理歴史	『世界史B』、『日本史B』、『地理B』	} から2科目選択
公 民	『倫理, 政治・経済』	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	200
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』	200
理 科	①『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』 ②『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	①から2科目選択 又は②から1科目選択*
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	200 〔英語〕配点内訳 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査(第2次学力試験)		配点150点
そ の 他	[小論文]	150
調査書等		配点10点

※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

理学部 数理科学科 (前期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※1
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	50
		50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点600点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] ※2	400
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、	} から1科目選択
	[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学]	
調査書等		配点5点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 共通の問題及び数理科学科のみの問題を解答する。

理学部 数理科学科 (後期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点750点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	100
		100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	400
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 物理学科 (前期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」	50
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点600点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]	200
	[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から1科目選択	200
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 物理学科 (後期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点750点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」	100
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
理 科	[物理基礎・物理]	400
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 化学科 (前期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点550点
国語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数学②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	50
		50
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点600点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[化学基礎・化学]	200
	[物理基礎・物理]、[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から1科目選択	200
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 化学科 (後期日程試験)		配点計1,155点
大学入学共通テスト		配点750点
国語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数学②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	100
		100
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	100
理 科	[物理基礎・物理]	100
	[化学基礎・化学]	200
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 生命科学科 (前期日程試験)

配点計1,155点

大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』	} から1科目選択*
公 民	『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理, 政治・経済』	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から2科目選択	50
		50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点600点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、 [生物基礎・生物]、[地学基礎・地学]	} から2科目選択
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

理学部 生命科学科 (後期日程試験)

配点計1,155点

大学入学共通テスト		配点750点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』	} から1科目選択*
公 民	『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理, 政治・経済』	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から2科目選択	100
		100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
そ の 他	[小論文]	400
調査書等		配点5点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 地理環境学科 (前期日程試験)		配点計1,070点
大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※ ¹
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	50
		50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	250 『英語』配点内訳 リーディング 200 リスニング 50
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点450点
地理歴史	[地理B]	} から2科目選択※ ²
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、	
	[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学]	
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	150
調査書等		配点20点

※¹ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※² [地理B] 及び [地学基礎・地学] は同時に選択できない。

都市環境学部 地理環境学科 (後期日程試験)		配点計1,070点
大学入学共通テスト		配点750点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	100
		100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	250 『英語』配点内訳 リーディング 200 リスニング 50
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点300点
そ の 他	[小論文]	300
調査書等		配点20点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 都市基盤環境学科 (前期日程試験)

配点計1,500点

大学入学共通テスト		配点1,050点
国 語	『国語』	150
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	150
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	150
理 科	「物理」	150
	「化学」	150
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	300 〔『英語』配点内訳 リーディング 150 リスニング 150〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択	200
調査書等		配点50点

都市環境学部 都市基盤環境学科 (後期日程試験)

配点計820点

大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」	100
	「化学」	100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	100 〔『英語』配点内訳 リーディング 50 リスニング 50〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点200点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
調査書等		配点20点

都市環境学部 建築学科 (前期日程試験)		配点計1,020点
大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」 から1科目選択*	100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	300 〔英語〕配点内訳 リーディング 200 リスニング 100
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]	200
調査書等		配点20点

※ 理科は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 建築学科 (後期日程試験)		配点計1,070点
大学入学共通テスト		配点450点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」 から1科目選択*	100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	150 〔英語〕配点内訳 リーディング 100 リスニング 50
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点600点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	300
理 科	[物理基礎・物理]	300
調査書等		配点20点

※ 理科は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 環境応用化学科 (前期日程試験)

配点計1,000点

大学入学共通テスト		配点480点
国 語	『国語』	80
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	50 50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点500点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択	300
調査書等		配点20点

都市環境学部 環境応用化学科 (後期日程試験)

配点計1,000点

大学入学共通テスト		配点630点
国 語	『国語』	50
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	75 75
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	230 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 184 リスニング 46
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点350点
理 科	[化学基礎・化学]	350
調査書等		配点20点

都市環境学部 観光科学科 (前期日程試験)		配点計1,020点
大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択	50
		50
外 国 語	『英語』	250 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 150 リスニング 100
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
地理歴史	[地理B]	} から1科目選択
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、	
	[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学]	
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
調査書等		配点20点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 観光科学科 (後期日程試験)		配点計1,020点
大学入学共通テスト		配点500点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*1
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択*2	50
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 150 リスニング 50
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点500点
そ の 他	[小論文]	500
調査書等		配点20点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 理科は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 都市政策科学科【文系区分】(前期日程試験)		配点計970点
大学入学共通テスト		配点650点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史B』、『日本史B』、『地理B』 } から2科目選択	50
公 民		『倫理, 政治・経済』
数 学①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択	50
理 科	①『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』 } ①から2科目選択 ②『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 } 又は②から1科目選択*	①25, 25 又は②50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	300 〔『英語』 配点内訳 リーディング 250 リスニング 50〕
個別学力検査(第2次学力試験)		配点300点
国 語	[国語]	150
地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B] } から1科目選択	150
数 学		
調査書等		配点20点

※ 理科の選択において、指定した科目数を超過、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

都市環境学部 都市政策科学科【理系区分】(前期日程試験)		配点計1,020点
大学入学共通テスト		配点700点
国 語	『国語』	100
地理歴史	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』 } から1科目選択*	50
公 民		
数 学①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から2科目選択	50
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	50 350 〔『英語』 配点内訳 リーディング 300 リスニング 50〕
個別学力検査(第2次学力試験)		配点300点
地理歴史	[地理B]	100
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、 [生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] } から1科目選択	
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	
調査書等		配点20点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

都市環境学部 都市政策科学科(後期日程試験)		配点計1,320点
大学入学共通テスト		配点1,000点
国 語	『国語』	200
地理歴史	『世界史B』、『日本史B』、『地理B』 } から2科目選択	100
公 民		『倫理, 政治・経済』
数 学①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学②	『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択	100
理 科	①『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』 } ①から2科目選択 ②『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 } 又は②から1科目選択*	①50, 50 又は②100
外 国 語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	300 〔『英語』 配点内訳 リーディング 250 リスニング 50〕
個別学力検査(第2次学力試験)		配点300点
そ の 他	[小論文]	300
調査書等		配点20点

※ 理科の選択において、指定した科目数を超過、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 情報科学科 (前期日程試験)		配点計935点
大学入学共通テスト		配点525点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※1
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択※2	50
外 国 語	『英語』	225 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 180 リスニング 45
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点400点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
理 科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物] から1科目選択	200
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 理科は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 情報科学科 (後期日程試験)		配点計660点
大学入学共通テスト		配点450点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択※1
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択※2	50
外 国 語	『英語』	150 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 120 リスニング 30
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点200点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	200
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 理科は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 電子情報システム工学科 (前期日程試験)

配点計1,060点

大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」	50
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	50
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点500点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	250
理 科	[物理基礎・物理]	250
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 電子情報システム工学科 (後期日程試験)

配点計710点

大学入学共通テスト		配点450点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」	50
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	50
外 国 語	『英語』	100 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 80 リスニング 20
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点250点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	250
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 機械システム工学科 (前期日程試験)		配点計1,060点
大学入学共通テスト		配点450点 ^{※2} 550点 ^{※3}
国語	『国語』	100
地理歴史	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』	} から1科目選択 ^{※1}
公民	『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理 政治・経済』	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数学②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理科	『物理』	50
	『化学』、『生物』 から1科目選択	50
外国語	『英語』	100 ^{※2} / 200 ^{※3} 『英語』配点内訳 リーディング 1次:80 / 2次:160 リスニング 1次:20 / 2次:40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点500点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	250
理 科	[物理基礎・物理]	250
調査書等		配点10点

※1 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※2 第1次選抜の際の配点を示す。

※3 第2次選抜の際の配点を示す。

システムデザイン学部 機械システム工学科 (後期日程試験)		配点計760点
大学入学共通テスト		配点450点
国語	『国語』	100
地理歴史	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』	} から1科目選択 [※]
公民	『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理 政治・経済』	
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数学②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理科	『物理』	50
	『化学』、『生物』 から1科目選択	50
外国語	『英語』	100 『英語』配点内訳 リーディング 80 リスニング 20
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点300点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	300
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 航空宇宙システム工学科 (前期日程試験)

配点計1,060点

大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」	50
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	50
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点500点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	250
理 科	[物理基礎・物理]	250
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 航空宇宙システム工学科 (後期日程試験)

配点計860点

大学入学共通テスト		配点550点
国 語	『国語』	100
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	} から1科目選択*
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」	100
	「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択	50
外 国 語	『英語』	150 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 120 リスニング 30
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点300点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	300
調査書等		配点10点

※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 インダストリアルアート学科 (前期日程試験)		配点計910点
大学入学共通テスト		配点600点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択*	100
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点300点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	100
そ の 他	[造形表現]	200
調査書等		配点10点

※ 理科は第1解答科目を採用する。

システムデザイン学部 インダストリアルアート学科 (後期日程試験)		配点計610点
大学入学共通テスト		配点400点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択*	100
外 国 語	『英語』	100 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 80 リスニング 20
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点200点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	100
そ の 他	[造形表現]	100
調査書等		配点10点

※ 理科は第1解答科目を採用する。

健康福祉学部 看護学科 (前期日程試験)

配点計753点

大学入学共通テスト		配点700点
国 語	『国語』	100
理 科	①～④のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択 ^{*1} ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目選択 ④「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択	200 ^{*3}
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	理科③④を選択した場合、1科目選択 ^{*2}
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点50点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕 ^{*4}	50
調査書等		配点3点

※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能。

※2 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※3 配点の内訳は右表のとおり。

	理①	理②	理③	理④
理科	100	50, 50	50, 50	100
	100	100	—	—
地歴・公民	—	—	100	100

※4 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

《地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超えて受験した場合》

採用する科目は、以下のとおりとする。

「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。「理科の基礎を付していない科目2科目」と「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の第1解答科目」を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。

健康福祉学部 看護学科 (後期日程試験)

配点計605点

大学入学共通テスト		配点500点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	50
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	50
理 科	①又は②から選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択 ^{*1}	①50, 50 又は②25, 25, 50
外 国 語	『英語』	200 〔『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40〕
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点100点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕 ^{*2}	100
調査書等		配点5点

※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能。

※2 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

健康福祉学部 理学療法学科 (前期日程試験)		配点計810点
大学入学共通テスト		配点700点
国 語	『国語』	100
理 科	①～④のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択※ ¹ ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目選択 ④「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択	200※ ³
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	理科③④を選択した場合、1科目選択※ ²
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
外 国 語	『英語』	200 〔英語〕配点内訳 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点100点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕※ ⁴	100
調査書等		配点10点

※¹ 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能。

※² 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※³ 配点の内訳は右表のとおり。

	理①	理②	理③	理④
理科	100	50, 50	50, 50	100
	100	100	—	—
地歴・公民	—	—	100	100

※⁴ 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

《地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超過して受験した場合》

採用する科目は、以下のとおりとする。

「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。「理科の基礎を付していない科目2科目」と「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の第1解答科目」を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。

健康福祉学部 理学療法学科 (後期日程試験)		配点計510点
大学入学共通テスト		配点400点
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択※ ¹	100
外 国 語	『英語』	100 〔英語〕配点内訳 リーディング 80 リスニング 20
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点100点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕※ ²	100
調査書等		配点10点

※¹ 理科は第1解答科目を採用する。

※² 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

健康福祉学部 作業療法学科 (前期日程試験)

配点計878点

大学入学共通テスト		配点720点
国 語	『国語』	100
理 科	①～④のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択*1 ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目選択 ④「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択	200*3
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	理科③④を選択した場合、1科目選択*2
公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
外 国 語	『英語』	220 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点150点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕*4	150
調査書等		配点8点

※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能。

※2 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。

※3 配点の内訳は右表のとおり。

	理①	理②	理③	理④
理科	100	50, 50	50, 50	100
	100	100	—	—
地歴・公民	—	—	100	100

※4 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

《地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超えて受験した場合》

採用する科目は、以下のとおりとする。

「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。「理科の基礎を付していない科目2科目」と「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の第1解答科目」を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。

健康福祉学部 作業療法学科 (後期日程試験)

配点計646点

大学入学共通テスト		配点520点
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 } ①から2科目選択 ②「物理」、「化学」、「生物」 } 又は②から1科目選択*1	①50, 50 又は②100
外 国 語	『英語』	220 〔『英語』配点内訳〕 リーディング 160 リスニング 60
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点120点
そ の 他	〔面接 (口頭試問を含む。)〕*2	120
調査書等		配点6点

※1 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。

※2 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

健康福祉学部 放射線学科 (前期日程試験)		配点計960点
大学入学共通テスト		配点700点
国 語	『国語』	100
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択	100
		100
外 国 語	『英語』	200
		『英語』配点内訳 リーディング 160 リスニング 40
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点250点
数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]	100
そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)] *	150
調査書等		配点10点

※ 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

健康福祉学部 放射線学科 (後期日程試験)		配点計655点
大学入学共通テスト		配点500点
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』	100
理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択	100
		100
外 国 語	『英語』	100
		『英語』配点内訳 リーディング 80 リスニング 20
個別学力検査 (第2次学力試験)		配点150点
そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)] *	150
調査書等		配点5点

※ 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

注意事項

- (1) 大学入学共通テストにおいて、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限る。
- (2) 大学入学共通テストにおいて、外国語の『英語』については、リスニングを含む。リスニングを受験しなかった場合には出願無資格者となる。
なお、障がい等により、リスニングの受験を免除することを大学入試センターが認めた場合は、出願無資格者としては取り扱わない。
- (3) 第2次学力試験（前期日程）における国語の範囲は、「国語総合」、「現代文B」、「古典B」とする。
- (4) 第2次学力試験（前期日程・後期日程）の数学における「数学B」の範囲は、数列、ベクトルとする。
- (5) 卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、本学が指定する様式を提出することによって調査書の代替とする。

V. 学校推薦型選抜について

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（人文社会学部） 1 / 2

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科																								
募集人員	人間社会学科 10名 人文学科 5名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																								
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 日本国内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>（※）高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）以外の学校が推薦を希望する場合は、事前協議を行うので、2021年8月27日（金）までにアドミッション・センター（入試課）まで申し出ること。</p> <p>〈推薦基準〉 人間社会学科 次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>(2) 高等学校等入学時から出願時までの外国語（英語）の学習成績の状況、国語の学習成績の状況及び地歴公民の数値（地歴の科目及び公民の科目の評定を合算し、その評定数で除した値を指す。）の平均が4.3以上</p> <p>(3) 高等学校等入学時から出願時までの外国語（英語）の学習成績の状況、国語の学習成績の状況及び数学の学習成績の状況の平均が4.3以上</p> <p>人文学科 次の(1)から(3)のいずれかに該当し、さらに(4)の要件を満たす者</p> <p>(1) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>(2) 高等学校等入学時から出願時までの外国語の学習成績の状況、国語の学習成績の状況及び地歴公民の数値（地歴の科目及び公民の科目の評定を合算し、その評定数で除した値を指す。）の平均が4.3以上</p> <p>(3) 高等学校等入学時から出願時までの外国語の学習成績の状況、国語の学習成績の状況及び数学の学習成績の状況の平均が4.3以上</p> <p>(4) 次の外部外国語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <p>〈英語〉</p> <table border="0"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td>120以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td>準2級1700以上（※2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td>690以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td>135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td>235以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td>625以上（※6）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <p>スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</p>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）			・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）			・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）			・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）		
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																								
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																								
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																								
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上																						
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）																						
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																								

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（人文社会学部） 2 / 2

出 願 要 件	<p>〈独語〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語技能検定試験（独検） 3級以上 ・GOETHE-ZERTIFIKAT A2以上（※7） <p>（※7）GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。</p> <p>〈仏語〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実用フランス語技能検定試験（仏検） 準2級以上 ・DELTA／DELTAジュニア A2以上 <p>〈中国語〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国語検定（中検） 準4級以上 ・HSK（漢語水平考試） 2級以上 <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p>
選 考 方 法	<p>人間社会学科</p> <p>第1次選考：調査書、推薦書及び志望理由書による書類選考を行い、募集人員の原則約2倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選考：小論文、面接（口頭試問を含む。）及び令和4年度大学入学共通テストを課す。 大学入学共通テストの受験科目は、人間社会学科前期日程試験と同一である。</p> <p>人文学科</p> <p>第1次選考：調査書、推薦書、志望理由書及び外部外国語検定試験スコアによる書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選考：面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>
出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 考 期 日	第2次選考：2021年11月27日（土）
合 格 発 表 日	<p>第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木）</p> <p>最終合格者発表</p> <p>人間社会学科：2022年2月15日（火）</p> <p>人文学科：2021年12月15日（水）</p>
そ の 他	<p>高等学校等1校につき、人文社会学部の各学科に推薦できる者の数は、1名とする。</p> <p>人文学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、人文学科前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p>

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試） （理学部）

実施学部・学科名	理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科
募集人員	数理科学科 6名 物理学科 5名 化学科 5名 生命科学科 6名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	次の要件をすべて満たす者 (1) 日本国内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者 (※) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）以外の学校が推薦を希望する場合は、事前協議を行うので、2021年8月27日（金）までにアドミッション・センター（入試課）まで申し出ること。 〈推薦基準〉 次の要件をすべて満たす者 (1) 自然科学（数理科学科の場合は、数学）に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者 (2) 学力、人物ともに優秀である者 なお、高等学校等入学時から出願時までの外国語（英語）の学習成績の状況、数学の学習成績の状況、国語の学習成績の状況、理科の学習成績の状況、地歴の学習成績の状況及び公民の学習成績の状況の平均が4.0以上であることが望ましい。
選考方法	第1次選考：出願書類による書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。 第2次選考：面接（口頭試問を含む。）及び小論文を課す。 学力に関しては、十分な基礎学力を有していることを重視する。 生命科学科は、さらに部活動、行事、生徒会活動等（学校外での相当する活動を含む。）において、自発的に中心的役割を果たした経験を有することを重視する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	第2次選考：小論文は、2021年11月22日（月）に行う。 面接は、2021年11月23日（火）に行う。
合格発表日	第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）
その他	高等学校等1校につき、理学部の各学科に推薦できる者の数は、1名とする。

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（都市環境学部） 1 / 3

実施学部・学科名	都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科
募集人員	地理環境学科 3名 都市基盤環境学科 5名 建築学科 5名 環境応用化学科 8名 観光科学科 3名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>地理環境学科、環境応用化学科、観光科学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 日本国内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>都市基盤環境学科、建築学科</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>一 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>二 2021年4月1日以前から引き続き東京都内に住所を有し、高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>（※） 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）以外の学校が推薦を希望する場合は、事前協議を行うので、2021年8月27日（金）までにアドミッション・センター（入試課）まで申し出ること。</p> <p>〈推薦基準〉</p> <p>地理環境学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 自然科学や環境科学に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者 なお、高等学校等入学時から出願時までの数学の学習成績の状況及び英語の学習成績の状況がいずれも4.0以上であることが望ましい。</p> <p>(2) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 120以上（※1） ・実用英語技能検定 準2級1700以上（※2） ・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT） 690以上（※3） ・IELTS 40以上（※4） ・TEAP CBT 235以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 625以上（※6） ・TEAP 135以上 ・TOEFL iBT 42以上（※5） <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</p>

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（都市環境学部） 2 / 3

出 願 要 件	<p>都市基盤環境学科、建築学科、環境応用化学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 成績優秀な者で、かつ、旺盛な向学心と積極性を有する者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>② 高等学校等入学時から出願時までの外国語の学習成績の状況、数学の学習成績の状況及び理科の学習成績の状況がいずれも4.3以上</p> <p>(3) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">120以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td style="text-align: right;">準2級1700以上（※2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">690以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">235以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">625以上（※6）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）			・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）			・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）			・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）		
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																								
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																								
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																								
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上																						
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）																						
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																								
選 考 方 法	<p>環境応用化学科については、「化学基礎及び化学」、「物理基礎及び物理」及び「生物基礎及び生物」のうち化学を含め2科目又は当該2科目に準ずる科目を履修（見込みを含む。）していること。</p> <p>観光科学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 旺盛な向学心と積極性を有する者</p> <p>(2) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.3以上</p> <p>(3) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">120以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td style="text-align: right;">準2級1700以上（※2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">690以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">235以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">625以上（※6）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）			・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）			・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）			・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）		
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																								
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																								
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																								
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上																						
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）																						
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																								
	<p>第1次選考：調査書、推薦書、志望理由書、環境応用化学科は加えて活動報告書による書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選考：小論文及び面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>																								

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（都市環境学部） 3 / 3

出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 考 期 日	第2次選考：2021年11月23日（火）
合 格 発 表 日	第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）
そ の 他	高等学校等1校につき、都市環境学部の各学科に推薦できる者の数は、1名とする。 環境応用化学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、環境応用化学科前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（システムデザイン学部） 1 / 2

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科
募 集 人 員	情報科学科 8名 電子情報システム工学科 7名 機械システム工学科 15名 航空宇宙システム工学科 5名 インダストリアルアート学科 11名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出 願 要 件	<p>(1) 次のいずれかに該当する者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>一 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>二 2021年4月1日以前から引き続き東京都内に住所を有し、高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>（※）高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）以外の学校が推薦を希望する場合は、事前協議を行うので、2021年8月27日（金）までにアドミッション・センター（入試課）まで申し出ること。</p> <p>〈推薦基準〉</p> <p>情報科学科、電子情報システム工学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心とを有する者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>② 高等学校等入学時から出願時までの数学の科目及び理科の科目の評定を合算し、その評定数で除した値が4.2以上</p> <p>機械システム工学科、航空宇宙システム工学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心とを有する者</p> <p>(2) 以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、かつ、高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bの5科目又はこれらに準ずる科目</p> <p>② 理科：物理基礎及び物理の2科目又はこれらに準ずる科目</p> <p>インダストリアルアート学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) デザイン、アートとともに現代社会、科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心とを有する者</p> <p>(2) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p>
選 考 方 法	第1次選考：調査書、推薦書及び志望理由書による書類選考を行い、募集人員の原則約4倍を合格者数とする。 第2次選考：小論文、面接及び口頭試問を課す。
出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（システムデザイン学部） 2 / 2

選 考 期 日	第2次選考：2021年11月27日（土）
合 格 発 表 日	第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）
そ の 他	高等学校等1校につき、システムデザイン学部の各学科に推薦できる者の数は、1名とする。

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（健康福祉学部） 1 / 2

実施学部・学科名	健康福祉学部 看護学科 理学療法学科 作業療法学科 放射線学科																		
募集人員	看護学科 31名 理学療法学科 10名 作業療法学科 15名 放射線学科 7名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																		
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 日本国内に所在する高等学校等（※）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>（※） 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）以外の学校が推薦を希望する場合は、事前協議を行うので、2021年8月27日（金）までにアドミッション・センター（入試課）まで申し出ること。</p> <p>〈推薦基準〉</p> <p>看護学科</p> <p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 学力、人物ともに優れている者</p> <p>(2) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上</p> <p>(3) 本学卒業後、東京都内において本学部で修学した学科に関連する職業に従事する強い意思を有する者</p> <p>理学療法学科、作業療法学科、放射線学科</p> <p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 学力、人物ともに優れている者</p> <p>なお、高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上であることが望ましい。</p> <p>(2) 本学卒業後、本学大学院への進学もしくは東京都内において本学部で修学した学科に関連する職業に従事する強い意思を有する者</p> <p>(3) 放射線学科においては、次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="width: 20%;">120以上（※1）</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td>準2級1700以上（※2）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td>690以上（※3）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP 135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td>235以上</td> <td>・TOEFL iBT 42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td>625以上（※6）</td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）		・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）		・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）		・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP 135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT 42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）	
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																		
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																		
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																		
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP 135以上																	
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT 42以上（※5）																	
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																		

2022年度 学校推薦型選抜（一般推薦入試）
（健康福祉学部） 2 / 2

選 考 方 法	<p>看護学科 第1次選考：調査書（国語、数学及び外国語（英語）の学習成績の状況）による書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。 第2次選考：調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により行う。</p> <p>理学療法学科 第1次選考：調査書（国語、数学及び外国語（英語）の学習成績の状況）による書類選考を行い、募集人員の原則約10倍を合格者数とする。 第2次選考：調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により行う。</p> <p>作業療法学科 第1次選考：調査書（「全体の学習成績の状況」）による書類選考を行い、募集人員の原則約10倍を合格者数とする。 第2次選考：調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により行う。</p> <p>放射線学科 第1次選考：調査書（国語、数学、理科及び外国語（英語）の学習成績の状況）による書類選考を行い、募集人員の原則約10倍を合格者数とする。 第2次選考：調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により行う。</p>
出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 考 期 日	第2次選考：2021年11月27日（土）
合 格 発 表 日	第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）
そ の 他	高等学校等1校につき、健康福祉学部の各学科に推薦できる者の数は、1名とする。 理学療法学科及び放射線学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、それぞれの前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（人文社会学部）**

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科
募集人員	人間社会学科 18名 人文学科 24名
出願要件	(1) 各学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）の全日制普通科 又は人文社会学部が指定する学科を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月17日（水）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（法学部）**

実施学部・学科名	法学部 法学科
募集人員	28名
出願要件	(1) 法学部が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月17日（水）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（経済経営学部）**

実施学部・学科名	経済経営学部 経済経営学科
募集人員	30名
出願要件	(1) 経済経営学部が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）の全日制普通科又は経済経営学部が指定する学科・コース等を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類、集団討論及び面接により行う。 集団討論では、社会・時事問題等に関する内容について参加者が議論を行い、受験者の基礎的知識及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する。 面接では、受験動機・大学で希望する学修内容・大学卒業後の進路などを問う面接を行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年12月1日（水）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、経済経営学部前期日程試験（【一般区分】又は【数理区分】）と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（理学部）**

実施学部・学科名	理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科
募集人員	数理科学科 4名 物理学科 6名 化学科 5名 生命科学科 3名
出願要件	(1) 各学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。 生命科学科においては、部活動、行事、生徒会活動等（学校外での相当する活動を含む。）において、自発的に中心的役割を果たした経験を有することを重視する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月22日（月）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（都市環境学部）**

実施学部・学科名	都市環境学部 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科
募集人員	都市基盤環境学科 8名 建築学科 6名 環境応用化学科 9名
出願要件	(1) 各学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月24日（水）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	環境応用化学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、環境応用化学科前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（システムデザイン学部）**

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科
募集人員	情報科学科 6名 電子情報システム工学科 8名 機械システム工学科 11名 航空宇宙システム工学科 4名
出願要件	(1) 各学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月27日（土）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 学校推薦型選抜（指定校推薦入試）
（健康福祉学部）**

実施学部・学科名	健康福祉学部 看護学科 作業療法学科 放射線学科
募集人員	看護学科 7名 作業療法学科 5名 放射線学科 6名
出願要件	(1) 各学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月27日（土）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	放射線学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、放射線学科前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

2022年度 学校推薦型選抜（高校特定型特別推薦入試） （経済経営学部）

実施学部・学科名	経済経営学部 経済経営学科																					
募集人員	20名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																					
出願要件	<p>(1) 経済経営学部が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）の全日制普通科又は経済経営学部が指定する学科・コース等を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの</p> <p>(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>(3) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR B1以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="width: 50%;">140以上（※1）</td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td>2級1950以上（※2）</td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Basic, Advanced, CBT）</td> <td>960以上（※3）</td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> <td style="width: 20px;"></td> <td>・TEAP</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td>420以上</td> <td></td> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td>1150以上（※5）</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>（※5）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div>	・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）	・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）	・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）	・IELTS	4.0以上（※4）		・TEAP	225以上	・TEAP CBT	420以上		・TOEFL iBT	42以上	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）			
・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）																					
・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）																					
・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）																					
・IELTS	4.0以上（※4）		・TEAP	225以上																		
・TEAP CBT	420以上		・TOEFL iBT	42以上																		
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）																					
選考方法	<p>第1次選考：調査書、推薦書、志望理由書による書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選考：外部英語検定試験のスコア、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により行う。小論文では、数学・統計、並びに、社会・時事問題等に関する受験者の知識や意見を問う。面接では、受験動機・大学で希望する学修内容・大学卒業後の進路などを問う面接、及び、社会・時事問題等もしくは数学に関する口頭試問を行う。</p>																					
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。																					
選考期日	第2次選考：2021年11月27日（土）																					
合格発表日	第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）																					
その他	<p>高等学校等1校につき、経済経営学部経済経営学科に推薦できる者の数は、1名とする。</p> <p>入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、経済経営学部前期日程試験（【一般区分】又は【数理区分】）と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p>																					

**2022年度 学校推薦型選抜（高校特定型特別推薦入試）
（健康福祉学部）**

実施学部・学科名	健康福祉学部 看護学科
募集人員	2名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	(1) 看護学科が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、当該学校長が推薦するもの (2) 合格した場合、本学の入学を確約できる者
選考方法	出願書類及び面接（口頭試問を含む。）により行う。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	2021年11月27日（土）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	高等学校等1校につき、健康福祉学部看護学科に推薦できる者の数は、1名とする。

2022年度 学校推薦型選抜（都立工業高校等特別推薦入試）
（システムデザイン学部）

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科
募集人員	情報科学科 1名 電子情報システム工学科 2名 機械システム工学科 1名 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>(1) 東京都立の工業高等学校又は高等学校の工業に関する学科を2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 明確な志望動機と旺盛な向学心を持ち、当該学校長が責任をもって推薦できる者であること</p> <p>(3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>〈推薦基準〉 次の要件のすべてを満たす者</p> <p>(1) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者</p> <p>(2) 理科については、2単位以上の物理基礎及び4単位以上の物理（複数の物理科目で計4単位以上も可）を履修した者（履修見込み者を含む。）</p> <p>(3) 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bの5科目又はこれらに準ずる科目を履修した者（履修見込み者を含む。）</p>
選考方法	<p>第1次選考：調査書、推薦書及び志望理由書による書類選考を行い、募集人員の原則約4倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選考：面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選考期日	第2次選考：2021年11月27日（土）
合格発表日	<p>第1次選考合格者発表：2021年11月18日（木）</p> <p>最終合格者発表：2021年12月15日（水）</p>
その他	高等学校1校につき、各学科に推薦できる者の数は、1名とする。

VI. 総合型選抜について

2022年度 総合型選抜（ゼミナール入試） （理学部）

実施学部・学科名	理学部 生命科学科
募集人員	15名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	次の要件をすべて満たす者 (1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者で、 2021年度に理学部生命科学科が行った研究発表ゼミナールを修了したもの (2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者
選抜方法	研究発表ゼミナールの履修成績、面接（口頭試問を含む。）、志望理由書及び調査書により総合的に判定する。
出願期間	2021年10月5日（火）から10月8日（金）までの間、紙出願により受け付ける。
選抜期日	2021年10月21日（木）
合格発表日	2021年11月1日（月）
その他	

**2022年度 総合型選抜（ゼミナール入試）
（都市環境学部）**

実施学部・学科名	都市環境学部 地理環境学科
募集人員	3～4名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 120以上（※1） ・実用英語技能検定 準2級1700以上（※2） ・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT） 690以上（※3） ・IELTS 4.0以上（※4） ・TEAP CBT 235以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 625以上（※6） ・TEAP 135以上 ・TOEFL iBT 42以上（※5） <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。</p> <p>(※2) 2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば可否は問わない。</p> <p>(※3) GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>(※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>(※5) CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>(※6) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</p> <p>(3) 2020年度の英語の学習成績の状況及び数学の学習成績の状況がいずれも3.5以上の者</p> <p>(4) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>
選抜方法	<p>第1次選抜：調査書及び志望理由書による書類選考を行い、合格者数は、約14名を限度とする。</p> <p>第2次選抜：地理環境高校生ゼミナールの受講及び面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>
出願期間	2021年9月1日（水）から9月3日（金）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	<p>第2次選抜</p> <p>地理環境高校生ゼミナール：2021年9月25日（土）、26日（日）、10月2日（土）、3日（日）</p> <p>面接：2021年10月13日（水）</p>
合格発表日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年9月16日（木）</p> <p>最終合格者発表：2021年11月1日（月）</p>
その他	

**2022年度 総合型選抜（ゼミナール入試）
（健康福祉学部）**

実施学部・学科名	健康福祉学部 看護学科 理学療法学科 作業療法学科																		
募集人員	看護学科 1名 理学療法学科 1名 作業療法学科 2名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																		
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B1以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="width: 20%;">140以上（※1）</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td>2級1950以上（※2）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Basic, Advanced, CBT）</td> <td>960以上（※3）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP 225以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td>420以上</td> <td>・TOEFL iBT 42以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td>1150以上（※5）</td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>(※2) 準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>(※3) GTEC（Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>(※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>(※5) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 旺盛な向学心と積極性を有する者</p> <p>(4) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>	・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）		・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）		・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）		・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP 225以上	・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT 42以上	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）	
・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）																		
・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）																		
・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）																		
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP 225以上																	
・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT 42以上																	
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）																		
選抜方法	<p>第1次選抜：外部英語検定試験のスコア、調査書及び志望理由書による書類選考を行い、看護学科及び理学療法学科は募集人員の原則約10倍、作業療法学科は募集人員の原則約5倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選抜：ゼミナール受講後のレポート及び面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>																		
出願期間	2021年9月1日（水）から9月3日（金）までの間、インターネット出願により受け付ける。																		
選抜期日	第2次選抜：2021年10月2日（土）																		
合格発表日	第1次選抜合格者発表：2021年9月16日（木） 最終合格者発表：2021年11月1日（月）																		
その他																			

**2022年度 総合型選抜（科学オリンピック入試）
（理学部）**

実施学部・学科名	理学部 物理学科 化学科 生命科学科
募集人員	各学科若干名
出願要件	次の要件をすべて満たす者 〈各学科共通〉 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者 〈学科別要件〉 ・物理学科：在学中に「全国物理コンテスト物理チャレンジ」で金賞、銀賞、銅賞、優良賞を受賞した者 ・化学科：在学中に「化学グランプリ」一次選考（筆記）で上位10%以内の成績を取めた者 ・生命科学科：在学中に「日本生物学オリンピック」で予選を通過した者
選抜方法	出願書類、調査書、志望理由書及び面接（口頭試問を含む。）により総合的に判定する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	2021年11月22日（月）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 総合型選抜（科学オリンピック入試）
（都市環境学部）**

実施学部・学科名	都市環境学部 地理環境学科 環境応用化学科																								
募集人員	地理環境学科 若干名 環境応用化学科 2名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																								
出願要件	<p>地理環境学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 在学中に「国際地学オリンピック」、「国際地理オリンピック」のいずれかに日本代表として選抜された者又はいずれかの国内選考会で好成績を取った者（「日本地学オリンピック」予選通過者又は「科学地理オリンピック日本選手権」金メダルもしくは銀メダル受賞者）</p> <p>(3) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">120以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td style="text-align: right;">準2級1700以上（※2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">690以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">235以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">625以上（※6）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※5）CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。</p> <p>（※6）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>環境応用化学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 在学中に「化学グランプリ」一次選考（筆記）で上位10%以内の成績を取った者</p> <p>(3) 成績優秀で、明確な志望動機及び旺盛な向学心を有し、合格した場合は、本学への入学を確約できる者</p>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）			・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）			・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）			・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）		
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																								
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																								
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																								
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上																						
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）																						
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																								
選抜方法	出願書類、調査書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含む。）により総合的に判定する。																								
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。																								
選抜期日	2021年11月23日（火）																								
合格発表日	2021年12月15日（水）																								
その他	環境応用化学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、環境応用化学科前期日程試験と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合も含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。																								

**2022年度 総合型選抜（科学オリンピック入試）
（システムデザイン学部）**

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科
募集人員	若干名
出願要件	次の要件をすべて満たす者 (1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者 (2) 在学中に「国際情報オリンピック」の国内選考会で好成績を取めた者（「日本情報オリンピック」予選Aランク者又は本選成績優秀者として表彰された者）又は「未踏IT人材発掘・育成事業」もしくは「未踏ジュニア」に採択された者
選抜方法	出願書類、調査書、志望理由書及び面接（口頭試問を含む。）により総合的に判定する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	2021年11月27日（土）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 総合型選抜（グローバル人材育成入試）
（人文社会学部）**

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科
募集人員	人間社会学科 2名 人文学科 2名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 160以上（※1） ・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2） ・GTEC（Advanced, CBT） 1190以上（※3） ・IELTS 5.5以上（※4） ・TEAP 309以上 ・TEAP CBT 600以上 ・TOEFL iBT 72以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560以上（※5） <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。 (※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 (※5) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>
選抜方法	<p>第1次選抜：調査書及び志望理由書により書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選抜：小論文（日本語による解答）、面接（口頭試問を含む。）及び令和4年度大学入学共通テストを課す。大学入学共通テストの受験科目は、人文社会学部前期日程試験と同一である。</p>
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	第2次選抜：2021年11月27日（土）
合格発表日	第1次選抜合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2022年2月15日（火）
その他	本入試で入学する学生は、主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目も履修することとなる。

2022年度 総合型選抜（グローバル人材育成入試）
（経済経営学部）

実施学部・学科名	経済経営学部 経済経営学科
募集人員	5名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 160以上（※1） ・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2） ・GTEC（Advanced, CBT） 1190以上（※3） ・IELTS 5.5以上（※4） ・TEAP CBT 600以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560以上（※5） ・TEAP 309以上 ・TOEFL iBT 72以上 <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>（※5）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</p> <p>(3) 経済学あるいは経営学に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者</p> <p>(4) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>
選抜方法	<p>第1次選抜：調査書及び志望理由書により書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選抜：小論文（英語による解答）、面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	第2次選抜：2021年11月27日（土）
合格発表日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年11月18日（木）</p> <p>最終合格者発表：2021年12月15日（水）</p>
その他	<p>入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、経済経営学部前期日程試験（【一般区分】又は【数理区分】）と同一）の受験を課す。大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合も含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>本入試で入学する学生は、主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目も履修することとなる。</p>

**2022年度 総合型選抜（グローバル人材育成入試）
（都市環境学部） 1 / 2**

実施学部・学科名	都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科 都市政策科学科																																																
募集人員	地理環境学科 1～2名 都市基盤環境学科 2名 建築学科 2名 環境応用化学科 1名 観光科学科 2名 都市政策科学科 若干名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																																																
出願要件	<p>地理環境学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">160以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">1190以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">5.5以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">309以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">600以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">72以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">1560以上（※5）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。 (※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 (※5) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p> <p>都市基盤環境学科、建築学科、環境応用化学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">160以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">1190以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">5.5以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">309以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">600以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">72以上</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">1560以上（※5）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。 (※1) 対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 (※5) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者 さらに次のいずれかに該当する成績優秀な者</p> <p>① 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者</p> <p>② 高等学校等入学時から出願時までの外国語の学習成績の状況、数学の学習成績の状況及び理科の学習成績の状況がいずれも4.3以上の者</p>	・ケンブリッジ英語検定	160以上（※1）			・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）				・GTEC（Advanced, CBT）	1190以上（※3）			・IELTS	5.5以上（※4）	・TEAP	309以上	・TEAP CBT	600以上	・TOEFL iBT	72以上	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560以上（※5）			・ケンブリッジ英語検定	160以上（※1）			・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）				・GTEC（Advanced, CBT）	1190以上（※3）			・IELTS	5.5以上（※4）	・TEAP	309以上	・TEAP CBT	600以上	・TOEFL iBT	72以上	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560以上（※5）		
・ケンブリッジ英語検定	160以上（※1）																																																
・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）																																																	
・GTEC（Advanced, CBT）	1190以上（※3）																																																
・IELTS	5.5以上（※4）	・TEAP	309以上																																														
・TEAP CBT	600以上	・TOEFL iBT	72以上																																														
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560以上（※5）																																																
・ケンブリッジ英語検定	160以上（※1）																																																
・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2）																																																	
・GTEC（Advanced, CBT）	1190以上（※3）																																																
・IELTS	5.5以上（※4）	・TEAP	309以上																																														
・TEAP CBT	600以上	・TOEFL iBT	72以上																																														
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560以上（※5）																																																

2022年度 総合型選抜（グローバル人材育成入試）
（都市環境学部） 2 / 2

出 願 要 件	<p>観光科学科、都市政策科学科 次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 160以上（※1） ・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2） ・GTEC（Advanced, CBT） 1190以上（※3） ・IELTS 5.5以上（※4） ・TEAP CBT 600以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560以上（※5） <p style="text-align: right;">・TEAP 309以上 ・TOEFL iBT 72以上</p> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。 （※1）対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 （※2）実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 （※3）GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。 （※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 （※5）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 高等学校等入学時から出願時までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者 (4) 旺盛な向学心と積極性を有し、合格した場合は本学への入学を確約できる者</p>
選 抜 方 法	<p>第1次選抜：調査書及び志望理由書により書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選抜：小論文及び面接（口頭試問を含む。）を課す。</p>
出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次選抜：2021年11月23日（火）
合 格 発 表 日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年11月18日（木）</p> <p>最終合格者発表：2021年12月15日（水）</p>
そ の 他	<p>環境応用化学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、環境応用化学科前期日程試験と同一）の受験を課す。</p> <p>都市政策科学科については、入学後の学業の参考のため、令和4年度大学入学共通テスト（受験科目は、都市政策科学科前期日程試験（【文系区分】又は【理系区分】）と同一）の受験を課す。</p> <p>大学入学共通テストの結果は合否の判定には影響しないが、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合も含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。</p> <p>本入試で入学する学生は、主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目も履修することとなる。</p>

**2022年度 総合型選抜（グローバル人材育成入試）
（システムデザイン学部）**

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの（CEFR B2以上）【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 160以上（※1） ・実用英語技能検定 準1級2300以上、1級2304以上（※2） ・GTEC（Advanced, CBT） 1190以上（※3） ・IELTS 5.5以上（※4） ・TEAP CBT 600以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560以上（※5） <p style="text-align: right;">・TEAP 309以上 ・TOEFL iBT 72以上</p> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）実用英語技能検定は、指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>（※5）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(3) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>
選抜方法	<p>第1次選抜：調査書及び志望理由書により書類選考を行い、合格者数は、約5名を限度とする。</p> <p>第2次選抜：面接及び令和4年度大学入学共通テストを課す。大学入学共通テストの受験科目は、『数学』（「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」）及び『理科※』（「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択）とする。</p> <p>※第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	第2次選抜：2021年11月27日（土）
合格発表日	第1次選抜合格者発表：2021年11月18日（木） 最終合格者発表：2022年2月15日（火）
その他	本入試で入学する学生は、主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目も履修することとなる。

2022年度 総合型選抜
(SAT/ACT・IB入試) 1 / 2

実施学部・学科名	理学部 生命科学科
募集人員	SAT/ACT方式 2名 IB方式 2名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>〈SAT/ACT方式〉</p> <p>次の(1)①から⑤のいずれかに該当し、さらに(2)及び(3)の要件を満たす者</p> <p>(1)① 日本国内に所在する高等学校等を2022年3月卒業見込みの者、又は2018年4月以降に卒業した者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2022年3月までに修了見込みの者又は2018年4月以降に修了した者</p> <p>③ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた文部科学大臣の指定する教育施設の当該課程を2022年3月までに修了見込みの者、又は2018年4月以降に修了した者</p> <p>④ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設が設置している12年の課程を2022年3月までに修了見込みの者又は2018年4月以降に修了した者。なお、外国において上記の課程を修了（見込みを含む。）の場合は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者に限る。</p> <p>⑤ 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国において学校教育における12年の課程を2022年3月までに修了見込みのもの又は2018年4月以降に修了したもの</p> <p>(2) 2020年4月1日以降実施のSAT Reasoning Test又はACT（+Optional Writing Test）を受験した者</p> <p>(3) 2020年4月1日以降実施のTOEFL iBT又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>〈IB方式〉</p> <p>国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を2018年4月1日以降に取得した者又は2022年3月31日までに取得見込みの者。ただし、6科目中に化学、生物、物理のいずれか2科目、及び数学を含んでいること（レベルは問わない。）。</p> <p>なお、外国において国際バカロレア資格を取得（見込みを含む。）した場合は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者に限る。</p>

**2022年度 総合型選抜
(SAT/ACT・IB入試) 2 / 2**

選 抜 方 法	<p>第1次選抜：下記の書類選考により行い、合格者数は、各方式約10名を限度とする。</p> <p>〈SAT/ACT方式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SAT Reasoning Test又はACT（+ Optional Writing Test）のスコア ・ TOEFL iBT又はIELTSのスコア ・ Essay form <p>〈IB方式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際バカロレア最終試験のスコア（見込み点を含む。） ・ Essay form <p>第2次選抜：面接（口頭試問を含む。）を課す。 ※面接時の言語は英語又は日本語とする。</p>
出 願 期 間	2021年9月1日（水）から9月3日（金）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次選抜：2021年10月22日（金）
合 格 発 表 日	第1次選抜合格者発表：2021年9月16日（木） 最終合格者発表：2021年11月1日（月）
そ の 他	

2022年度 総合型選抜 (研究室探検入試)

実施学部・学科名	都市環境学部 環境応用化学科																								
募集人員	4名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。																								
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業見込みの者又は2021年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであること 外国語：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ及び英語表現Ⅱの5科目又はこれらに準ずる科目 数 学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bの5科目又はこれらに準ずる科目 理 科：化学基礎及び化学の2科目又はこれらに準ずる科目</p> <p>(3) 外国語の学習成績の状況、数学の学習成績の状況及び理科（化学及び化学基礎）の学習成績の状況がいずれも3.5以上</p> <p>(4) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR A2以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="text-align: right;">120以上（※1）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td style="text-align: right;">準2級1700以上（※2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）</td> <td style="text-align: right;">690以上（※3）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td style="text-align: right;">4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td style="text-align: right;">135以上</td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td style="text-align: right;">235以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">42以上（※5）</td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td style="text-align: right;">625以上（※6）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。 (※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 2級1728以上、準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC（Core, Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。 (※5) CEFR A2の測定ができないため、CEFR B1の下限スコアを記載している。 (※6) TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div> <p>(5) 合格した場合、本学への入学を確約できる者</p>	・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）			・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）			・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）			・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上	・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）	・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）		
・ケンブリッジ英語検定	120以上（※1）																								
・実用英語技能検定	準2級1700以上（※2）																								
・GTEC（Core, Basic, Advanced, CBT）	690以上（※3）																								
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	135以上																						
・TEAP CBT	235以上	・TOEFL iBT	42以上（※5）																						
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	625以上（※6）																								
選 抜 方 法	<p>第1次選抜：志望理由書及び調査書による書類選考を行い、募集人員の原則約3倍を合格者数とする。</p> <p>第2次選抜：研究室探検、それを受けての小論文・グループ討論又はプレゼンテーションを課す。</p>																								
出 願 期 間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。																								
選 抜 期 日	第2次選抜：2021年11月20日（土）																								
合 格 発 表 日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年11月18日（木）</p> <p>最終合格者発表：2021年12月15日（水）</p>																								
そ の 他																									

Ⅶ. 特別選抜について

2022年度 特別選抜（社会人入試） （人文社会学部）

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科
募集人員	人間社会学科 1名 人文学科 1名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	次の要件をすべて満たす者 (1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を卒業した者で2022年4月1日現在満24歳以上の社会人であること。ただし、出願時に学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校に在籍する者は除く。 (2) 2020年4月1日以降実施のTOEFL iBTを受験し、出願期間までにTOEFL公式スコアが本学に到着するよう手続きをとること。
選抜方法	TOEFL公式スコア、小論文、プレゼンテーション及び面接（口頭試問を含む。）により総合的に判定する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	2021年11月28日（日）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	

**2022年度 特別選抜（社会人入試）
（理学部）**

実施学部・学科名	理学部 生命科学科
募集人員	若干名
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を卒業し、2022年4月1日現在、満24歳以上の社会人であること。</p> <p>(2) 本学の「科目等履修生（社会人入試用）」として、生命科学科の指定する科目（以下「指定科目」という。）の単位を以下の成績で修得していること。</p> <p>① 指定科目の履修成績の平均が3.4以上</p> <p>② いずれの指定科目も、その履修成績が3.0以上</p> <p>※履修成績は5段階表示</p>
選抜方法	出願書類、指定科目の履修成績、英語の基礎的な学力検査及び面接（口頭試問を含む。）により総合的に判定する。
出願期間	2021年9月1日（水）から9月2日（木）までの間、紙出願により受け付ける。
選抜期日	2021年9月10日（金）
合格発表	2021年10月1日（金）
その他	本入試は、本学の「科目等履修生（社会人入試用）」として初めて登録した当該年度以外は出願できない。

**2022年度 特別選抜（社会人入試）
（健康福祉学部）**

実施学部・学科名	健康福祉学部 看護学科 作業療法学科
募集人員	各学科若干名
出願要件	(1) 学士の学位を有する者（2022年3月31日までに取得見込みの者を含む。）であり、かつ、出願時点で社会人経験1年以上を有するもの (2) 看護学科を希望する者は、看護師・准看護師・保健師・助産師いずれの国家資格も有していないもの また、2019年11月1日以降実施のTOEFL（iBTに限る）を受験し、TOEFL受験者用控えスコアの写しを出願時に提出するとともに、出願期間までにTOEFL公式スコアが本学に到着するよう手続きをとること。 (3) 作業療法学科を希望する者は、作業療法士の国家資格を有していないもの
選抜方法	自己推薦書（受験理由書）、成績証明書、履歴書等による社会人経験、小論文、面接及びTOEFL公式スコア（TOEFL公式スコアは看護学科のみ。）を総合的に判断する。
出願期間	2021年11月1日（月）から11月4日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選抜期日	2021年11月27日（土）
合格発表日	2021年12月15日（水）
その他	本入試による入学者は「編入学」ではなく、1年次の科目から履修することとなり、修業年限は4年となる。 外国の大学で取得又は2022年3月31日までに取得見込みの学位により出願したい者は、2021年10月8日（金）までに東京都立大学荒川キャンパス管理部学務課教務係（電話：03-3819-1211）まで申し出ること。 上記期日までに申し出ずに出願し、出願期間内に学士の学位を有することが確認できない場合は、その者の出願を受理しない。

2022年度 特別選抜（チャレンジ入試） （法学部）

実施学部・学科名	法学部 法学科																														
募 集 人 員	若干名																														
出 願 要 件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 出願時に大学入学資格がなく、かつ、高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）等に在籍していないこと。</p> <p>(2) 2022年4月1日現在満19歳以上であること。</p> <p>(3) 2021年1月22日（金）までに事前連絡のうえ、本学の「科目等履修生（チャレンジ入試用）」として前期開講科目から指定する科目（以下「指定科目」という。）の履修許可を受け、以下の成績で単位を修得していること。</p> <p>① 指定科目の履修成績の平均が3.5以上</p> <p>② いずれの指定科目も、その履修成績が3.0以上</p> <p>※履修成績は5段階表示</p> <p>(4) 次の外部英語検定試験のいずれかのスコアを有する者（CEFR B1以上）【注】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ケンブリッジ英語検定</td> <td style="width: 20%;">140以上（※1）</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td>・実用英語技能検定</td> <td>2級1950以上（※2）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・GTEC（Basic, Advanced, CBT）</td> <td>960以上（※3）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IELTS</td> <td>4.0以上（※4）</td> <td>・TEAP</td> <td>225以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TEAP CBT</td> <td>420以上</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td>42以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TOEIC L&R/TOEIC S&W</td> <td>1150以上（※5）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【注】スコアの有効期限は出願期日より過去2年以内とする。</p> <p>（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※2）準1級1980以上、1級2304以上でも可。 指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。</p> <p>（※3）GTEC（Basic, Advanced）は、オフィシャルスコアに限る。</p> <p>（※4）IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。</p> <p>（※5）TOEIC L&R/TOEIC S&Wは、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</div>	・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）				・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）				・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）				・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	225以上		・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT	42以上		・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）			
・ケンブリッジ英語検定	140以上（※1）																														
・実用英語技能検定	2級1950以上（※2）																														
・GTEC（Basic, Advanced, CBT）	960以上（※3）																														
・IELTS	4.0以上（※4）	・TEAP	225以上																												
・TEAP CBT	420以上	・TOEFL iBT	42以上																												
・TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150以上（※5）																														
選 抜 方 法	出願書類、指定科目の履修成績及び面接により総合的に判定する。																														
出 願 期 間	2021年9月1日（水）から9月2日（木）までの間、紙出願により受け付ける。																														
選 抜 期 日	2021年9月10日（金）																														
合 格 発 表 日	2021年10月1日（金）																														
そ の 他	<p>「科目等履修生（チャレンジ入試用）」は、通常の科目等履修生とは、出願資格・出願手続・出願窓口が異なる。</p> <p>指定科目の履修許可申請には、別途考査料が課される。</p> <p>出願時まで大学入学資格を取得した者は、特別選抜（チャレンジ入試）の出願資格を失う。</p> <p>その際、履修許可にかかる考査料及び許可を受けて履修している指定科目の授業料は、返還しない。</p> <p>以前に、「科目等履修生（チャレンジ入試用）」の履修申請をし、履修許可を受けたことのある者は、出願することができない。</p>																														

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（人文社会学部） 1 / 2

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科																
募集人員	各学科若干名																
出願要件	<p>〈帰国子女〉</p> <p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことのあるもの又は現に受けているもののうち、次の(1)から(4)のいずれかに該当し、さらに(5)の要件を満たすもの。ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。</p> <p>(1) 外国において、正規の学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(2) 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 日本の高等学校【注1】を2022年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校及び高等学校の課程を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校【注1】の在籍期間が2年未満のもの</p> <p>(4) 2020年4月1日以降に、外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者</p> <p>(5) 2020年4月1日以降実施の次のいずれかの外部外国語検定試験スコアを有する者</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">〈英語〉・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">31以上</td> </tr> <tr> <td>〈ドイツ語〉・ドイツ語技能検定試験（独検）</td> <td style="text-align: right;">3級以上</td> </tr> <tr> <td>・GOETHE-ZERTIFIKAT</td> <td style="text-align: right;">A2以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）</td> </tr> <tr> <td>〈フランス語〉・実用フランス語技能検定試験（仏検）</td> <td style="text-align: right;">準2級以上</td> </tr> <tr> <td>・DELTA/DALFジュニア/DALF</td> <td style="text-align: right;">A2以上</td> </tr> <tr> <td>〈中国語〉・中国語検定（中検）</td> <td style="text-align: right;">準4級以上</td> </tr> <tr> <td>・HSK（漢語水平考試）</td> <td style="text-align: right;">2級以上</td> </tr> </table> <p>【注1】中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の高等部を含む。</p> <p>(※) インターナショナルスクールの出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p> <p>〈中国引揚者等子女〉</p> <p>中国引揚者等子女【注2】であって、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者であり、日本国へ引揚後9年以下であるもの（2013年4月1日以降の引揚者）のうち、次の(1)から(7)のいずれかに該当し、さらに(8)の要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものと及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p>	〈英語〉・TOEFL iBT	31以上	〈ドイツ語〉・ドイツ語技能検定試験（独検）	3級以上	・GOETHE-ZERTIFIKAT	A2以上	（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）		〈フランス語〉・実用フランス語技能検定試験（仏検）	準2級以上	・DELTA/DALFジュニア/DALF	A2以上	〈中国語〉・中国語検定（中検）	準4級以上	・HSK（漢語水平考試）	2級以上
〈英語〉・TOEFL iBT	31以上																
〈ドイツ語〉・ドイツ語技能検定試験（独検）	3級以上																
・GOETHE-ZERTIFIKAT	A2以上																
（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）																	
〈フランス語〉・実用フランス語技能検定試験（仏検）	準2級以上																
・DELTA/DALFジュニア/DALF	A2以上																
〈中国語〉・中国語検定（中検）	準4級以上																
・HSK（漢語水平考試）	2級以上																

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（人文社会学部） 2 / 2

<p>出 願 要 件</p>	<p>(4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣の指定した者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(7) 上記(1)に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 2020年4月1日以降実施の次のいずれかの外部外国語検定試験スコアを有する者</p> <table border="0"> <tr> <td>〈英 語〉</td> <td>・TOEFL iBT</td> <td>31以上</td> </tr> <tr> <td>〈ドイツ語〉</td> <td>・ドイツ語技能検定試験（独検）</td> <td>3級以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・GOETHE-ZERTIFIKAT</td> <td>A2以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）</td> </tr> <tr> <td>〈フランス語〉</td> <td>・実用フランス語技能検定試験（仏検）</td> <td>準2級以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・DELTA／DELTAジュニア／DALF</td> <td>A2以上</td> </tr> <tr> <td>〈中国語〉</td> <td>・中国語検定（中検）</td> <td>準4級以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・HSK（漢語水平考試）</td> <td>2級以上</td> </tr> </table> <p>【注2】中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母）が引揚者である者をいう。この引揚者とは、終戦前（1945年9月2日以前をいう。）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む。）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国したものをいう。</p> <p>(※) 出願資格(7)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年10月1日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p>	〈英 語〉	・TOEFL iBT	31以上	〈ドイツ語〉	・ドイツ語技能検定試験（独検）	3級以上		・GOETHE-ZERTIFIKAT	A2以上		（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）		〈フランス語〉	・実用フランス語技能検定試験（仏検）	準2級以上		・DELTA／DELTAジュニア／DALF	A2以上	〈中国語〉	・中国語検定（中検）	準4級以上		・HSK（漢語水平考試）	2級以上
〈英 語〉	・TOEFL iBT	31以上																							
〈ドイツ語〉	・ドイツ語技能検定試験（独検）	3級以上																							
	・GOETHE-ZERTIFIKAT	A2以上																							
	（GOETHE-ZERTIFIKAT A2: FIT IN DEUTSCH／ゲーテ・ドイツ語検定試験A2でも可。）																								
〈フランス語〉	・実用フランス語技能検定試験（仏検）	準2級以上																							
	・DELTA／DELTAジュニア／DALF	A2以上																							
〈中国語〉	・中国語検定（中検）	準4級以上																							
	・HSK（漢語水平考試）	2級以上																							
<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>第1次選抜：出願書類（外部外国語検定試験のスコアを含む。）により第1次選抜を行う。大学入学共通テストは課さない。</p> <p>第2次選抜：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2次学力試験（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。ただし、中国引揚者等子女の地理歴史は、特別選抜独自の問題である。） <p>国 語 地理歴史（日本史又は世界史から1科目選択）</p> <p>※出題範囲は、帰国子女は「日本史B」「世界史B」、中国引揚者等子女は特別選抜独自の問題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○面接（口頭試問を含む。） 																								
<p>出 願 期 間</p>	<p>2021年11月29日（月）から12月1日（水）までの間、インターネット出願により受け付ける。</p>																								
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第2次学力試験：2022年2月25日（金） 面 接：2022年3月3日（木）</p>																								
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第1次選抜合格者発表：2022年2月11日（金） 最 終 合 格 者 発 表：2022年3月8日（火）</p>																								
<p>そ の 他</p>	<p>出題の範囲は、「2022年度東京都立大学入学者選抜の実施教科・科目等」下記ページの【個別学力検査（第2次学力試験）】欄を参照のこと。 人文社会学部 15ページ～16ページ</p>																								

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（法学部・理学部・都市環境学部） 1 / 3

実施学部・学科名	法学部 法学科 理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科 都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科
募 集 人 員	法学部 法学科 4名 理学部 各学科若干名 都市環境学部 各学科若干名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出 願 要 件	〈帰国子女〉 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことのあるもの又は現に受けているもののうち、次の(1)から(4)のいずれかに該当し、さらに(5)の要件を満たすもの。ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。 (1) 外国において、正規の学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (2) 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3) 日本の高等学校【注1】を2022年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校及び高等学校の課程を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校【注1】の在籍期間が2年未満のもの (4) 2020年4月1日以降に、外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアピトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者 (5) 2020年4月1日以降実施のTOEFL iBTを受験した者（理学部全学科、都市環境学部建築学科、環境応用化学科、観光科学科については、2020年4月1日以降実施のIELTSアカデミック・モジュールを受験した者でも可） 【注1】中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の高等部を含む。 (※) インターナショナルスクールの出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（法学部・理学部・都市環境学部） 2 / 3

<p>出 願 要 件</p>	<p>〈中国引揚者等子女〉 中国引揚者等子女【注2】であって、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者であり、日本国へ引揚後9年以下であるもの（2013年4月1日以降の引揚者）のうち、次の(1)から(7)のいずれかに該当し、さらに(8)の要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣の指定した者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(7) 上記(1)に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 2020年4月1日以降実施のTOEFL iBTを受験した者（理学部全学科、都市環境学部建築学科、環境応用化学科、観光科学科については、2020年4月1日以降実施のIELTSアカデミック・モジュールを受験した者でも可）</p> <p>【注2】中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母）が引揚者である者をいう。この引揚者とは、終戦前（1945年9月2日以前をいう。）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む。）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国したものをいう</p> <p>(※) 出願資格(7)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年10月1日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p>
<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>第1次選抜：出願書類（TOEFL iBT 又はIELTSのスコアを含む。）により第1次選抜を行う。大学入学共通テストは課さない。</p> <p>法 学 部：TOEFL iBT のスコアを含む。</p> <p>理 学 部：TOEFL iBT 又はIELTSのスコアを含む。</p> <p>都市環境学部：地理環境学科、都市基盤環境学科については、TOEFL iBTのスコアを含む。 建築学科、環境応用化学科及び観光科学科については、TOEFL iBT又はIELTSのスコアを含む。</p>

**2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（法学部・理学部・都市環境学部） 3 / 3**

選 抜 方 法 等	<p>第2次選抜：</p> <p>○第2次学力試験（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。）</p> <p>法学部 国語</p> <p>理学部 数理科学科：数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕（共通の問題及び数理科学科のみの問題を解答する。）及び理科〔物理基礎・物理〕（指定）</p> <p>物 理 学 科：数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔物理基礎・物理〕（指定）、〔化学基礎・化学〕、〔生物基礎・生物〕及び〔地学基礎・地学〕から1科目選択 計2科目）</p> <p>化 学 科：数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔化学基礎・化学〕（指定）、〔物理基礎・物理〕、〔生物基礎・生物〕及び〔地学基礎・地学〕から1科目選択 計2科目）</p> <p>生命科学科：数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔物理基礎・物理〕、〔化学基礎・化学〕、〔生物基礎・生物〕及び〔地学基礎・地学〕から2科目選択）</p> <p>都市環境学部 地理環境学科、観光科学科： 数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔物理基礎・物理〕、〔化学基礎・化学〕、〔生物基礎・生物〕及び〔地学基礎・地学〕から2科目選択）</p> <p>都市基盤環境学科、環境応用化学科： 数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔物理基礎・物理〕又は〔化学基礎・化学〕から1科目選択）</p> <p>建 築 学 科：数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科〔物理基礎・物理〕（指定）</p> <p>○面接（理学部、都市環境学部については、口頭試問を含む。）</p>
出 願 期 間	2021年11月29日（月）から12月1日（水）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	<p>第2次学力試験</p> <p>法 学 部：2022年2月25日（金）</p> <p>理学部、都市環境学部：2022年2月26日（土）</p> <p>面接：2022年3月3日（木）</p>
合 格 発 表 日	<p>第1次選抜合格者発表：2022年2月11日（金）</p> <p>最 終 合 格 者 発 表：2022年3月8日（火）</p>
そ の 他	<p>出題の範囲は、「2022年度東京都立大学入学者選抜の実施教科・科目等」下記ページの【個別学力検査（第2次学力試験）】欄を参照のこと。</p> <p>法 学 部 17ページ</p> <p>理 学 部 19ページ～22ページ</p> <p>都市環境学部 23ページ～28ページ</p>

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（システムデザイン学部） 1 / 2

<p>実施学部・学科名</p>	<p>システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科</p>
<p>募 集 人 員</p>	<p>各学科若干名</p>
<p>出 願 要 件</p>	<p>〈帰国子女〉 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことのあるもの又は現に受けているものうち、次の(1)から(4)のいずれかに該当し、さらに(5)の要件を満たすもの。ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。</p> <p>(1) 外国において、正規の学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(2) 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 日本の高等学校【注1】を2022年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校及び高等学校の課程を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校【注1】の在籍期間が2年未満のもの</p> <p>(4) 2020年4月1日以降に、外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者</p> <p>(5) 2020年4月1日以降実施のTOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>【注1】中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の高等部を含む。</p> <p>(※) インターナショナルスクールの出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p> <p>〈中国引揚者等子女〉 中国引揚者等子女【注2】であって、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者であり、日本国へ引揚後9年以下であるもの（2013年4月1日以降の引揚者）のうち、次の(1)から(7)のいずれかに該当し、さらに(8)の要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年3月修了見込みの者</p>

2022年度 特別選抜（帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試）
（システムデザイン学部） 2 / 2

出 願 要 件	<p>(5) 文部科学大臣の指定した者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(7) 上記(1)に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 2020年4月1日以降実施のTOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>【注2】 中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母）が引揚者である者をいう。この引揚者とは、終戦前（1945年9月2日以前をいう。）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む。）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国したものをいう。</p> <p>(※) 出願資格(7)により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年10月1日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>第1次選抜：出願書類（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSは除く。）により第1次選抜を行う。大学入学共通テストは課さない。</p> <p>第2次選抜：</p> <p>○第2次学力試験（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。）</p> <p>情報科学科：外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（〔物理基礎・物理〕、〔化学基礎・化学〕及び〔生物基礎・生物〕から1科目選択）</p> <p>電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科：</p> <p>外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科〔物理基礎・物理〕（指定）</p> <p>インダストリアルアート学科：</p> <p>外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び造形表現</p> <p>○面接（口頭試問を含む。）</p>
出 願 期 間	2021年11月29日（月）から12月1日（水）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次学力試験：2022年2月26日（土） 面 接：2022年3月3日（木）
合 格 発 表 日	第1次選抜合格者発表：2022年2月11日（金） 最 終 合 格 者 発 表：2022年3月8日（火）
そ の 他	出題の範囲は、「2022年度東京都立大学入学者選抜の実施教科・科目等」下記ページの【個別学力検査（第2次学力試験）】欄を参照のこと。 システムデザイン学部 29ページ～33ページ

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（人文社会学部・法学部・理学部・都市環境学部） 1 / 3

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科 法学部 法学科 理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科 都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科 都市政策科学科
募 集 人 員	人文社会学部 人間社会学科 4名 人文学科 5名 法学部 法学科 3名 理学部 各学科 若干名 都市環境学部 地理環境学科 若干名 都市基盤環境学科 1名 建築学科 2名 環境応用化学科 2名 観光科学科 若干名 都市政策科学科 若干名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出 願 要 件	次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者 (1)① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】及びこれに準ずる者【注2】 ② 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】 ③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者 ④ 上記①から③に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの (2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う2020年度又は2021年度実施の日本留学試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験し、かつ、2020年4月1日以降実施のTOEFL iBTを受験した者（理学部全学科、建築学科、環境応用化学科、観光科学科、都市政策科学科については、2020年4月1日以降実施のIELTSアカデミック・モジュールを受験した者でも可。） 【注1】 日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※1）に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校（※2）で修了した者に限り出願を認める。 （※1）外国に所在する日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校を含む。 （※2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校又は国際的な評価団体の認定を受けた教育施設をいう。

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（人文社会学部・法学部・理学部・都市環境学部） 2 / 3

出 願 要 件	<p>【注2】 準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）したもの</p> <p>③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）した者</p> <p>（※）出願資格(1)④により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年10月29日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p> <p>（※）インターナショナルスクール出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>第1次選抜：</p> <p>人文社会学部：日本留学試験の成績及びTOEFL iBTの成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 日本語、総合科目及び数学（コース指定なし）</p> <p>法 学 部：日本留学試験の成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 日本語、総合科目及び数学（コース指定なし）</p> <p>理 学 部：日本留学試験の成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 数 理 科 学 科：日本語、理科（物理、化学及び生物から2科目選択）及び数学（コース2） 物 理 学 科：日本語、理科（物理（指定）、化学又は生物から1科目選択）及び数学（コース2） 化 学 科：日本語、理科（化学（指定）、物理又は生物から1科目選択）及び数学（コース2） 生 命 科 学 科：日本語、理科（物理、化学及び生物から2科目選択）及び数学（コース2）</p> <p>都市環境学部：日本留学試験の成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 地理環境学科、観光科学科： 日本語、理科（物理、化学及び生物から2科目選択）及び数学（コース2） 都市基盤環境学科、環境応用化学科： 日本語、理科（物理及び化学（2科目指定））及び数学（コース2） 建 築 学 科：日本語、理科（物理）及び数学（コース2） 都市政策科学科：日本語、総合科目及び数学（コース指定なし）</p>

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
 （人文社会学部・法学部・理学部・都市環境学部） 3 / 3

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>第2次選抜：</p> <p>○第2次学力試験（人文社会学部の小論文及び法学部の地理歴史は、特別選抜独自の問題を用いる。その他の試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。）</p> <p>人文社会学部：小論文</p> <p>法 学 部：外国語（TOEFL iBTを利用）及び地理歴史（日本史又は世界史から1科目選択）</p> <p>理 学 部</p> <p>数理学科：外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）及び数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕（共通の問題及び数理学科のみの問題を解答する。）</p> <p>物 理 学 科：外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理）</p> <p>化 学 科：外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（化学）</p> <p>生命科学科：外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理、化学、生物及び地学から1科目選択）</p> <p>都市環境学部</p> <p>地理環境学科、観光科学科：</p> <p>外国語（TOEFL iBTを利用。観光科学科はTOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理、化学、生物及び地学から1科目選択）</p> <p>都市基盤環境学科、環境応用化学科：</p> <p>外国語（TOEFL iBTを利用。環境応用化学科はTOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理又は化学から1科目選択）</p> <p>建 築 学 科：外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理）</p> <p>都市政策科学科：</p> <p>外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用）及び地理歴史（※）又は数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B〕から1教科選択 （※）日本史B、世界史B及び地理Bから1科目選択</p> <p>○面接（人文社会学部、理学部、都市環境学部は口頭試問を含む。また、法学部は面接時に日本語による簡単な作文も課す。）</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>2021年12月7日（火）から12月9日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第2次学力試験：人文社会学部・法学部・都市環境学部 都市政策科学科：2022年2月25日（金） 理学部・都市環境学部（都市政策科学科を除く）：2022年2月26日（土） 面 接：2022年3月3日（木）</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第1次選抜合格者発表：2022年2月11日（金） 最終合格者発表：2022年3月8日（火）</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。</p> <p>2 授業は、原則として日本語で行う。ただし、理学部生命科学科では、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。</p> <p>3 詳細については、「2022年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（8月下旬公表予定）を参照のこと。</p>

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（経済経営学部） 1 / 2

実施学部・学科名	経済経営学部 経済経営学科				
募集人員	5名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。				
出願要件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)及び(3)の要件を満たす者</p> <p>(1)① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】及びこれに準ずる者【注2】</p> <p>② 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】</p> <p>③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者</p> <p>④ 上記①から③に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う2020年度又は2021年度実施の日本留学試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験した者</p> <p>(3) 2020年4月1日以降実施の次のいずれかの外部外国語検定試験スコアを有する者（CEFR B1以上）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">・TOEFL iBT</td> <td style="text-align: right;">42以上</td> </tr> <tr> <td>・IELTSアカデミック・モジュール</td> <td style="text-align: right;">4.0以上</td> </tr> </table> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">スコアは文部科学省（平成30年3月）「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づき記載。</p> <p>【注1】 日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※1）に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校（※2）で修了した者に限り出願を認める。</p> <p>（※1）外国に所在する日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校を含む。</p> <p>（※2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校又は国際的な評価団体の認定を受けた教育施設をいう。</p> <p>【注2】 準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）したもの</p> <p>③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）した者</p>	・TOEFL iBT	42以上	・IELTSアカデミック・モジュール	4.0以上
・TOEFL iBT	42以上				
・IELTSアカデミック・モジュール	4.0以上				

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（経済経営学部） 2 / 2

出 願 要 件	<p>(※) 出願資格(1)④により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年8月27日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p> <p>(※) インターナショナルスクール出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>第1次選抜：日本留学試験の成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 日本語、総合科目及び数学（コース1又はコース2） ※数学で選択したコースに応じて、配点が異なる（詳細は「2022年度 私費外国人留学生入試（経済経営学部）学生募集要項」（7月中旬公表予定）を参照。）。</p> <p>第2次選抜： ○第2次学力試験 小論文（数学・統計、並びに社会・時事問題等に関する受験者の知識や意見を問う。） ○外国語（TOEFL iBT又はIELTSを利用） ○面接（口頭試問を含む。）</p>
出 願 期 間	2021年9月29日（水）から10月1日（金）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次選抜：2021年11月27日（土）
合 格 発 表 日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年10月25日（月） 最終合格者発表：2021年12月15日（水）</p>
そ の 他	<p>1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 授業は、原則として日本語で行う。 3 詳細については、「2022年度 私費外国人留学生入試（経済経営学部）学生募集要項」（7月中旬公表予定）を参照のこと。</p>

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）（理学部 生命科学科）
（大学入学資格試験・統一試験（日本以外）利用） 1 / 2

実施学部・学科名	理学部 生命科学科
募集人員	2名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出願要件	<p>次の(1)のいずれかに該当し、かつ、(2)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(3)の要件を満たす者</p> <p>(1)① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】及びこれに準ずる者【注2】</p> <p>② 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】</p> <p>③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者もしくは2022年3月31日までに取得見込みの者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者</p> <p>④ 上記①から③に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(2)① 2020年4月1日以降実施のSAT Reasoning Test又はACT（+Optional Writing Test）を受験した者</p> <p>② 国際バカロレア資格の取得において、6科目中に化学、生物、物理のいずれか2科目、及び数学を含んでいる者（レベルは問わない。）</p> <p>③ 日本以外の国の大学入学資格試験又は統一試験を受験した者で、受験した試験の成績証明書及び試験に関する公式資料を提出できるもの。 ただし、③で出願を希望する場合は、出願前に問い合わせてください。</p> <p>(3) 2020年4月1日以降実施のTOEFL iBT又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>【注1】 日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※1）に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校（※2）で修了した者に限り出願を認める。 （※1）外国に所在する日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校を含む。 （※2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校又は国際的な評価団体の認定を受けた教育施設をいう。</p> <p>【注2】 準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で2022年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）したもの</p>

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）（理学部 生命科学科）
（大学入学資格試験・統一試験（日本以外）利用） 2 / 2

出 願 要 件	<p>③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであり、かつ、文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）した者</p> <p>(※) 出願資格(1)④により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年7月9日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p> <p>(※) インターナショナルスクール出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>第1次選抜：下記の書類により、書類選考を行う。</p> <p>(1)① SAT Reasoning Test 又は ACT（+Optional Writing Test）のスコア ② 国際バカロレア最終試験のスコア ③ 大学入学資格試験又は統一試験のスコア</p> <p>(2) TOEFL iBT又はIELTSのスコア (3) Essay form（志望理由書）</p> <p>第2次選抜：面接（口頭試問を含む。） *面接時の言語は英語とする。</p>
出 願 期 間	2021年8月20日（金）から8月27日（金）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次選抜：2021年10月22日（金）
合 格 発 表 日	<p>第1次選抜合格者発表：2021年9月16日（木） 最終合格者発表：2021年11月1日（月）</p>
そ の 他	<p>1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 入学後の教育は、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。 3 詳細については、「2022年度 私費外国人留学生入試（生命科学科 大学入学資格試験・統一試験（日本以外）利用）学生募集要項」を参照のこと。</p>

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（システムデザイン学部） 1 / 2

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科
募 集 人 員	情報科学科 3名 電子情報システム工学科 2名 機械システム工学科 4名 航空宇宙システム工学科 2名 インダストリアルアート学科 1名 選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることもある。
出 願 要 件	次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者 (1)① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】及びこれに準ずる者【注2】 ② 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2022年3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】 ③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者 ④ 上記①から③に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2022年3月31日までに18歳に達するもの (2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う2020年度又は2021年度実施の日本留学試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験し、かつ、2020年4月1日以降実施のTOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者 【注1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※1）に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校（※2）で修了した者に限り出願を認める。 （※1）外国に所在する日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校を含む。 （※2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校又は国際的な評価団体の認定を受けた教育施設をいう。 【注2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で2022年3月31日までに18歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）したもの ③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了（2022年3月31日までに修了見込みを含む。）した者

2022年度 特別選抜（私費外国人留学生入試）
（システムデザイン学部） 2 / 2

出 願 要 件	<p>(※) 出願資格(1)④により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行いますので、2021年10月29日（金）17時までに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出てください。</p> <p>(※) インターナショナルスクール出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに東京都立大学アドミッション・センター（入試課）に照会してください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>第1次選抜：日本留学試験の成績により行う。 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 情報科学科、インダストリアルアート学科： 日本語、理科（物理、化学及び生物から2科目選択）及び数学（コース2） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科： 日本語、理科（物理（指定）、化学又は生物から1科目選択）及び数学（コース2）</p> <p>第2次選抜： ○第2次学力試験（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。） 情報科学科：外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理、化学及び生物から1科目選択） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科： 外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び理科（物理） インダストリアルアート学科： 外国語（TOEIC L&R/S&W、TOEFL iBT又はIELTSを利用）、数学〔数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ〕及び造形表現</p> <p>○面接（口頭試問を含む。）</p>
出 願 期 間	2021年12月7日（火）から12月9日（木）までの間、インターネット出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第2次学力試験：2022年2月26日（土） 面接：2022年3月3日（木）
合 格 発 表 日	第1次選抜合格者発表：2022年2月11日（金） 最終合格者発表：2022年3月8日（火）
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 授業は、原則として日本語で行う。 3 詳細については、「2022年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（8月下旬公表予定）を参照のこと。

インターネット出願について

インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレット端末・プリンタがあれば、ご自宅・学校・インターネットカフェなどから出願できます。なお、プリンタが用意できない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等も使用することができます。

インターネット接続環境が整わず出願が困難な方は、東京都立大学アドミッション・センター（入試課）までご相談ください。

インターネット出願対象の入試

- 一般選抜（前期日程・後期日程）
- 一般推薦入試
- 指定校推薦入試
- 高校特定型特別推薦入試
- 都立工業高校等特別推薦入試
- ゼミナール入試（地理環境学科・健康福祉学部）
- 科学オリンピック入試
- グローバル人材育成入試
- SAT/ACT・IB入試
- 研究室探検入試
- 社会人入試（人文社会学部・健康福祉学部）
- 帰国子女（中国引揚者等子女を含む）入試
- 私費外国人留学生入試

インターネット出願の注意点

出願は、登録完了後に入学考査料を支払い、必要書類を出願締切日までに本学に届くよう郵送して完了となります。出願登録を行っただけでは出願は完了していませんので、ご注意ください。

なお、出願に必要な書類は、志願票、調査書等です。入試区分によって異なりますので、詳しくは、学生募集要項で確認してください。

紙出願対象の入試

- ゼミナール入試（生命科学科）
- チャレンジ入試
- 社会人入試（生命科学科）
- 学士入学試験
- 編入学試験

※紙出願対象の入試は、本学から学生募集要項（願書）を取り寄せて出願してください。

入学後のコース及び教室決定・選択について

人文社会学部、法学部及び経済経営学部のコース・教室決定

人文社会学部、法学部及び経済経営学部には、以下の学科・コース・教室があります。
学科単位で学生を募集し、入学後、2年次進級時に所属するコース・教室を決定します。

◆人文社会学部 人間社会学科（7教室）

- 社会学教室 ●社会人類学教室 ●社会福祉学教室
 - 心理学教室 ●教育学教室 ●言語科学教室 ●日本語教育学教室
- ※ 志望者数が各教室の定数を超えた場合は、1年次の成績等によって受入れを決定します。

◆人文社会学部 人文学科（8教室）

- 哲学教室 ●歴史学・考古学教室 ●表象文化論教室 ●日本文化論教室 ●中国文化論教室
 - 英語圏文化論教室 ●ドイツ語圏文化論教室 ●フランス語圏文化論教室
- ※ 志望者数が各教室の定数を超えた場合は、1年次の成績等によって受入れを決定します。

問合せ先 東京都立大学管理部文系学務課 人文社会学部教務係
042-677-1111（代表） 内線 1115

◆法学部 法学科（2コース）

- 法律学コース
- ※ 同コース内には「法曹養成プログラム」が設置されており、1年次の成績によって受入れを決定します。
- 政治学コース

問合せ先 東京都立大学管理部文系学務課 法学部教務係
042-677-1111（代表） 内線 1516

◆経済経営学部 経済経営学科（2コース）

- 経済学コース
- 経営学コース

問合せ先 東京都立大学管理部文系学務課 経済経営学部教務係
042-677-1111（代表） 内線 1715

システムデザイン学部のコース決定

システムデザイン学部の以下の学科には、学科ごとに設置されたコースがあります。
学科単位で学生を募集し、入学後、2年次後期から各コースに所属します。

◆電子情報システム工学科（2コース）

- 情報システムコース
- 電気通信システムコース

◆機械システム工学科（2コース）

- 知能機械コース
- 生体機械コース

問合せ先 東京都立大学日野キャンパス管理部学務課 教務係
042-585-8611（直通）

※ 各コース・教室の選択の年次については、今後変更となる場合があります。
内容等の詳細は、大学案内やウェブサイト（<https://www.tmu.ac.jp/>）を参照してください。

2021年度 入学試験実施状況（一般選抜）

【前期日程】

学部	学科	募集人員	志願者	倍率	合格者	入学者	合格最高点	合格最低点	合格平均点	満点
人文社会学部	人間社会学科	70	335	4.8	91	79	1,088.20	927.70	967.33	1,260
	人文学科	48	239	5.0	69	58	1,059.60	936.10	974.07	1,260
人文社会学部 小計		118	574	4.9	160	137	—	—	—	—
法学部	法学科	150	1,207	8.0	330	150	965.90	811.10	845.76	1,060
経済経営学部	経済経営学科【一般区分】	100	396	4.0	113	99	898.25	764.33	808.44	1,110
	経済経営学科【数理区分】	20	112	5.6	23	19	1,004.50	822.25	886.27	1,110
経済経営学部 小計		120	508	4.2	136	118	—	—	—	—
理学部	数理科学科	25	160	6.4	32	25	938.60	760.30	813.95	1,155
	物理学科	24	144	6.0	29	25	927.90	777.00	823.26	1,155
	化学科	28	97	3.5	32	29	884.90	721.40	793.26	1,155
	生命科学科	20	71	3.6	26	24	894.40	712.10	789.43	1,155
理学部 小計		97	472	4.9	119	103	—	—	—	—
都市環境学部	地理環境学科	17	69	4.1	18	18	846.00	726.50	778.38	1,070
	都市基盤環境学科	26	78	3.0	33	28	1,210.25	1,039.25	1,114.63	1,500
	建築学科	27	257	9.5	27	24	869.00	787.50	809.19	1,020
	環境応用化学科	25	120	4.8	34	30	826.60	693.20	738.72	1,000
	観光科学科	18	97	5.4	20	16	836.50	694.00	747.08	1,020
	都市政策科学科【文系区分】	20	85	4.3	21	20	799.50	720.50	744.17	970
	都市政策科学科【理系区分】	10	36	3.6	12	11	827.00	757.50	775.04	1,020
都市環境学部 小計		143	742	5.2	165	147	—	—	—	—
システムデザイン学部	情報科学科	22	166	7.5	29	28	792.40	683.50	734.90	935
	電子情報システム工学科	49	261	5.3	58	53	884.80	708.30	753.28	1,060
	機械システム工学科	40	216	5.4	64	60	854.50	688.60	746.18	1,060
	航空宇宙システム工学科	26	126	4.8	33	32	877.10	719.00	772.41	1,060
	インダストリアルアート学科	30	154	5.1	33	33	757.60	677.30	709.26	910
システムデザイン学部 小計		167	923	5.5	217	206	—	—	—	—
健康福祉学部	看護学科	35	127	3.6	44	34	633.00	565.60	591.19	753
	理学療法学科	20	82	4.1	22	21	722.90	606.60	652.06	810
	作業療法学科	15	35	2.3	21	20	749.70	622.40	677.49	878
	放射線学科	22	105	4.8	23	23	806.90	709.20	752.46	960
健康福祉学部 小計		92	349	3.8	110	98	—	—	—	—
全学部合計		887	4,775	5.4	1,237	959	—	—	—	—

【後期日程】

学部	学科	募集人員	志願者	倍率	合格者	入学者	合格最高点	合格最低点	合格平均点	満点
人文社会学部	人間社会学科	5	142	28.4	5	5	—	—	1,027.88	1,210
	人文学科	5	105	21.0	5	1	—	—	899.80	1,010
人文社会学部 小計		10	247	24.7	10	6	—	—	—	—
法学部	法学科	15	169	11.3	38	31	607.70	461.90	516.54	710
経済経営学部	経済経営学科	20	395	19.8	32	27	1,094.80	1,000.40	1,025.08	1,260
理学部	数理科学科	10	84	8.4	13	11	984.30	875.10	930.59	1,155
	物理学科	12	116	9.7	19	11	1,068.20	881.40	935.25	1,155
	化学科	10	131	13.1	10	8	—	—	907.02	1,155
	生命科学科	10	59	5.9	10	7	—	—	846.50	1,155
理学部 小計		42	390	9.3	52	37	—	—	—	—
都市環境学部	地理環境学科	5	46	9.2	5	5	—	—	821.30	1,070
	都市基盤環境学科	8	80	10.0	14	10	681.50	573.50	616.93	820
	建築学科	8	178	22.3	12	12	940.50	738.00	803.00	1,070
	環境応用化学科	9	104	11.6	12	10	843.07	759.29	797.72	1,000
	観光科学科	7	86	12.3	11	9	879.00	816.50	847.23	1,020
	都市政策科学科	5	124	24.8	6	5	—	—	1,018.17	1,320
都市環境学部 小計		42	618	14.7	60	51	—	—	—	—
システムデザイン学部	情報科学科	10	176	17.6	13	12	574.80	515.00	533.94	660
	電子情報システム工学科	17	208	12.2	22	17	627.60	529.40	562.18	710
	機械システム工学科	19	255	13.4	21	15	628.80	555.90	588.16	760
	航空宇宙システム工学科	8	142	17.8	15	10	756.60	671.60	702.21	860
	インダストリアルアート学科	8	130	16.3	11	11	464.20	439.10	448.53	610
システムデザイン学部 小計		62	911	14.7	82	65	—	—	—	—
健康福祉学部	看護学科	4	82	20.5	6	5	—	—	446.50	605
	理学療法学科	4	67	16.8	4	4	—	—	410.80	510
	作業療法学科	3	27	9.0	3	3	—	—	473.27	646
	放射線学科	8	77	9.6	8	7	—	—	512.83	655
健康福祉学部 小計		19	253	13.3	21	19	—	—	—	—
全学部合計		210	2,983	14.2	295	236	—	—	—	—

倍率は、(志願者) / (募集人員) です。

合格者が10名以下の学部・学科等については合格最高・最低点を公開しません。

入学者選抜に関する問合せ先

下記の代表番号に電話し、問合せ先の内線番号を教えてください。

※電話による問い合わせは、志願者本人が行ってください。

東京都立大学アドミッション・センター（入試課）

電話 042-677-1111（代表）

〈一般選抜に関すること〉

内線 2206、2213

〈学校推薦型選抜、総合型選抜、特別選抜に関すること〉

内線 2238

東京都立大学ウェブサイト URL <https://www.tmu.ac.jp/>

2022年度 入学者選抜要項

2021年7月発行

編集・発行 東京都公立大学法人

東京都立大学アドミッション・センター（入試課）

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

電話 042-677-1111（代表） 2206・2213・2238（内線）